



西國立志編

原名
自助論

第一冊

和装本

口 9
2423
1



門 齋
號 263
卷 1

SELF-HELP.

By Samuel Smiles.

Translated by K. Nakamura.

官許
明治庚午初冬新刻

中村正

明治四辛未年三月六日二之冊永之

西國立志編

英國斯邁爾斯著
スマイルズ

原名 自助論

一千八百六十七年倫敦出版

駿河國静岡藩

木平謙一郎藏版

明治三年六月四日
西國
西國

Professor Hakamura
with Mr. Fielding
kind regards.

西
戊辰四月余去倫敦時
弗理蘭德君以此書原
本見贈卷首題此三行
乃其手書也今模寫付
刻俾子孫永莫忘其所
自云 中邨正直識

序



歷觀古今未立一事業之人皆抱百折不
回之概把持牢立志確勇往直前一切不
問世間毀譽褒貶亦且不以一敗挫其銳
氣然後所期望之事始成是豈尋常葭積
所能屆耶故凡百術藝以至人之為聖為

吳其成否全存于本身。更不干別人事。所謂豪傑之士。雖無文王猶興者。乃是也。頃者友人中邨敬字出所澤述自助論。屬予序。讀而讀之。編中庶采西國辛苦左一率業之雋杰。予抵掌曰。彼邦亦有此說乎。至哀之成書則妙。士大夫立身骨子。實在此

處。此處捉住不失。後來所植立。必有卓然可見者。自助之為言。殊與子與氏不動心之旨合。鼓舞季少人。孰如此。敬字若眼極好。予若矣。莫能為。所望尤在後生也。感慨之餘。遂顯簡端。庚午秋仲下浣

沙蟲翁古賀增野



程家

四方の國人睦々親しむ形後乾きん施撒干さす海をまきとびつ
 物多し満ちん是れを海大洲國といふ一万余の衆をたんとすのそ
 ろおのふよ思ふて俄大人をたんとすはさすそそのよといふは
 小をまきとびては書れりし海をまきとびつはさすそそのよといふは
 拙しむの衆をまきとびつはさすそそのよといふはさすそそのよといふは
 是れを海大洲國といふ一万余の衆をたんとすのそ

自助論第一編序

余譯是書。客有過而問者曰。子何不譯兵書。余曰。子謂兵強則
 國賴以治安乎。且謂西國之強由于兵乎。是大不然。夫西國之
 強。由于人民篤信天道。由于人民有自主之權。由于政寬法公。
 拿波崙論戰曰。德行之力。十倍于身體之力。斯邁再斯曰。國之
 強弱。関于人民之品行。又曰。真實良善為品行之本。蓋國者。人
 衆相合之稱。故人々品行正。則風俗美。風俗美。則一國協和。合
 成一體。強何足言。若國人品行未正。風俗未美。而徒汲々乎兵
 事之是講。其不陷而為好鬪嗜殺之俗者。幾希。尚何治安之可
 望哉。且由天理而論。則欲強之一念。大悖於正矣。何者。強者對
 弱之稱也。天生斯民。欲人々同受安樂。同修道德。同崇知識。同
 勉藝業。豈欲此強而彼弱。此優而彼劣哉。故地球萬國。當以學

問文藝相交利用厚生之道互相資益彼此安康共受福祉如此則何有乎較強弱競優劣哉夫人知天命之可畏以真實之心行良善之事一人如此一家如此一國如此天下如此愛日仁風四海合驩慈雲和氣六合呈祥如此則亦何有乎甲兵銃砲之用哉古不云乎兵者凶器戰者危事也仁者無敵善戰者服上刑一人之命重於地球匹夫之善行有關係於邦國天下者乃以貪土地之故使至貴至重之人命橫罹極慘極毒之禍其違皇天之意負造化之恩罪不可逭矣西國近時大省刑罰然猶未能全戢干戈豈其教化有未洽者耶抑宇宙泰運之期未至耶嗚呼六合之際禮教盛而兵刑廢當有日也恨余與子未及見之也已客唯々而退遂書以弁卷首歲次上章敦牂孟夏上浣中村正直識

自助論原序

此書ハ既ニ英國并ニ他國ニ博ク行ルモノヲ再校スルモノナリ彌利堅ニ數種ノ板アリテ印行シ和蘭法蘭西日耳曼領墨ノ人各ソノ邦語ヲ以テ譯セリコノ書ハ前人ノ行狀ヲ載タレバ讀者必ズ前人ノ勞苦ヲ經試驗ヲ積ミ難事ニ耐ヘテ大業ヲ成就スルヲ觀テ奮發ノ意ヲ生ズベギナリ此書既ニセルフヘルプ自助ト名ケテ世ニ行タレバ今マタ改ルヲ爲ス然レ一言ヲ述テ讀者ノ誤解ヲ防ザルヲ得ズ何如トナレハモシ人々ハ表題ニ由テセルフシ子ス自私スルノ意ト混淆シ自私シスルノ事ヲ讚美スル書ナリト思トキハ作者ノ意ト正ニ相背反スルヲナリ蓋作者

自助論原序

主トシテ少年ノ人ニ自ラ勤テ當然ノ志業ヲ做シ勤勞ヲ
 惜マス辛苦ヲ厭ハズ淡薄ヲ以テ自奉シ或ハ清廉ノ節ヲ
 ヒニツノ志業ヲ成就シ自己ノ功勞ニ倚仗シテ斯世ニ自
 立シ備ニ他人ノ扶助恩顧ニ倚賴スベカラザルコトヲ勸ン
 ガ爲ニコノ書ヲ作ルト雖凡然ドモ亦文人學士工藝ノ人
 新術新器ヲ發明スル人教育ヲ掌ル人仁慈ノ事ヲ行フ人
 傳道ノタメニ遠方ニ行旅スル人傳道ノ爲ニ身ヲ殺シテ
 仁ヲ爲ス人此等ノ人ノ遺セル標準典型ニ由テ觀ルトキハ
 ツノ自ラ助ルノ職分ヲ盡スノ中ニ他人ヲ助ルノ意ハ自ラ
 包含スルコト明ナリ
 或ハ難シテコノ書自ラ助ルノ力ニヨリテ益ヲ得タル人ノ
 ミヲ多ク舉テツノ敗ヲ取タルモノニ及バズト言モノア

蓋シ試為ノ事
得ベキナリ

人或ハ功ナクシテ
貴アズ
人ノ事ヲ為スハ
要ス

リコレニ對テ曰タム敗ヲ取タルノ事ハ言ニ足ラス然
 凡次ノ書頁ヲ讀トキハ失敗ノ事ハ眞成ニ勉強スル人ハ
 爲ニ極善ハ教訓トナルコトヲ知ベシ蓋シ試為ノ事幾回ト
 ナク敗ルレバソノ回ゴトニ益奮發シテ精力自ラ生ジ自
 己ヲ治テ知識益長スルコトヲ得ベキナリコレニ由テ觀ル
 トキハ失敗ノ事ハ苟モ能ク堅忍耐久ノ心ヲ以テコレニ
 勝タランニハ利益トナリ教訓トナル事ナリ故ニ我カク
 ノ如キ例ヲ多ク舉テコノ事ヲ明ニスルヲ務タリ
 人或ハ功ナクシテ敗ルモノアリ然凡善事ヲ企テ成ザル
 モハハ善人タルコトヲ失ハズ故ニ敗ルト雖ドモ貴ズベシ
 不善ノ事ヲ爲テ一時或ハ成就スルトモタバニ汚名ヲ流
 スノミ故ニ人ノ事ヲ爲スハ善惡如何ト問フヲ要スソノ

跡ノ成敗ノミヲ觀ルベカラズ。然トイヘドモ善事ヲ志シテ成就シタランハ失敗シタルニハ遙ニ勝ルベシ。凡事ノ成就スルハ人ノ定志アリ。勉力アリ。忍耐アリ。勇氣アルトノ結果效驗ナリ。古人曰ク。

人ハ成敗得失ヲ使令シ己ノ意ニ從シムルノ權ナシ。然ドモ勉強シテ己ザレハ天賞トシテ成就ノ賜ヲ受ベシ。コノ書ヲ作ル主意ハ約シテコレヲ言ハ昔ヨリ言傳フル善教ヲ少年ノ人ニ申戒セント企タルモノナリ。曰ク少年ハ時勞苦セバ暮年ハ安樂ヲ享ベシ。曰ク天下ノ事勤勉學習セズシテ能成就スルモハ決シテコトナシ。曰ク學者爲シ難キノ事ニ逢ト雖モソノ志ヲ折ベカラズ。忍耐恒久ノ心ヲ以テコレニ勝ベシ。就中最要ノ教ニ曰ク人タルモ

少年ノ時
コレニ勝ベシ

ノハソノ品行ヲ高尚ニスベシ。然ザレバ才能アリト雖モ觀ルニ足ラズ。世間ノ利運ヲ得ルトモ貴ブニ足ルトナシ。我コレ等ノ教ヲ世ノ少年ニ曉ント志シコノ書ヲ作リモシコレニ由テ發奮勉強ノ人生シ來ラザレバ我著書ハ功無シテ敗レタリト云ベキノミ。

自助論目錄 一名西國立志編

第一編 邦國及人民ノ自助ルコトヲ論ズ

- ① 自助ルノ精神
- ② 人民ハ法度ノ本
- ③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ
- ④ 邦國ノ盛衰
- ⑤ シトザリスムノ一派ト自助ノ説ト反對ナルコトヲ論ズ
- ⑥ 大互自立ノ事ヲ論ズ
- ⑦ 貴賤ニ限ラズ勉強忍耐ノ人世ニ功アル事
- ⑧ 英人自助ノ精神アル事
- ⑨ 實事習驗ノ學問
- ⑩ 言行録ノ人ニ益アル事

① 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ハラザル事

② 舌克斯畢ノ事

③ 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ事

④ 有名ナル天學者

⑤ 名レヂーメン牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

⑥ アトル子狀師ノ者等ノ他卑賤ノ人ノ子ニテ名ヲ

顯ハス人

⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事

⑧ 製煉家卯格林ノ事

⑨ 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラレシ人

⑩ 伯洛沙敦ノ事

⑪ 福克斯林德西ノ事

⑫ 維廉若克孫ノ事

⑬ 力查格伯田ノ事

⑭ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

⑮ 富貴ノ人マタ自助ノ力ヲ要ス

⑯ 富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

⑰ 富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人

⑱ 名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人附 羅伯比耳

⑲ 勞爾德爵伯路含ノ事

⑳ 律敦ノ事

㉑ 埜士禮立失敗ニ遇テ志氣ヲ挫ザル事

㉒ 窩圖窩士ノ論并ニ多克未爾ノ事

㉓ 多克未爾他人ヨリ助ヲ得タルコトヲ招認スル事

⑤ 人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ幫手トナスベシ
第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ズ

- ① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事
- ② 勞苦ノ工場ハ最善學校ト稱スベシ
- ③ 休彌爾列爾ノ論
- ④ 貧困勞苦ハ踰越スベカラザル障礙ニアラザル事
- ⑤ 機器創造者ノ邦國ヲ利スル事
- ⑥ 蒸氣機器ノ創造ノ事
- ⑦ 惹迷士瓦德ノ勤勉并ニ心思ヲ用ヒテ習慣トナレル事
- ⑧ 瓦德蒸氣機器ヲ作レシ事
- ⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

第三編 三陶工ノ傳

- ⑩ 力查阿克來并ニ紡棉機
- ⑪ 比耳并ニ印花機白布ノ上ニ花草ヲ印スル機器
- ⑫ 維廉李并ニ織襪機
- ⑬ 戎喜斯可土并ニ織線帶機
- ⑭ 若瓜德并ニ織機
- ⑮ 亥爾滿并ニ梳治衣料機
- ① 福楞察ノ人拉加ソノ業ヲ勉ル事
- ② 培那德巴律西ノ事
- ③ 葡查ノ事
- ④ 若社空地烏德ノ事

第四編 電勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作スコトヲ

論

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラス
- ⑤ 蜂巢ノ喻并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喻
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事
- ⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮
- ⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事

- ⑫ 審度棒真形ノ画ヲ失シ事
- ⑬ 加來爾ノ故事
- ⑭ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事
- ⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セ事
- ⑯ 蒲豊晏起ノ習ヲ矯シ事
- ⑰ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事
- ⑱ 知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
- ⑲ 戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シ事
- ⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事
- ㉑ 撒母耳德留ヲ惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事
- ㉒ 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アリシ事

第五編

幫助即機會ヲ論ズ及ビ學術ヲ勉修スルヲ

論

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ズ
- ② 大人ハ小事ヲ藐忽ニセザル事
- ③ 牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖錘ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉温鐵懸橋ヲ造リ及ヒ伯路涅爾參迷士河底ノ地道ヲ造シ事
- ⑦ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑧ 小事ノカ
- ⑨ 弗蘭克林及ヒ嘎喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 吳士德蒸氣ノカアルヲ悟シ事

- ⑪ 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
- ⑫ 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ⑬ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ⑭ 西斯東ノ名言
- ⑮ 斯格的何事ヲ爲スニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑯ 普理斯士禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑰ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑱ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑲ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑳ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シ事
- ㉑ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズレテ業ヲ勉シ事
- ㉒ 零碎ノ光陰集リテ極大ノ價値トナル事

- ① 名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ
- ② 光陰ノ貴ブベキ事東戀會ニ夫々ノ業ヲ成シ事
- ③ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事
- ④ 筆録及ビ抄寫ノ益
- ⑤ 戎翰他鈔録ヲ勤シ事及ビソノ他勉強ノ事
- ⑥ 翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察セシ事
- ⑦ 巴禮ノ事
- ⑧ 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事
- ⑨ 日納爾牛痘ヲ發明セシ事
- ⑩ 白爾神經ノ理ヲ研究セシ事
- ⑪ 荷蘭神經病ノツク根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發

明セシ事

- ① 黑爾舌新行星ヲ始テ看出シ事
 - ② 維廉斯密士察地學ニ長ゼシ事
 - ③ 休彌爾列爾觀察ノ才アリシ事
- 第六編 藝業ヲ勉強スル人ヲ論ス
- ① 天才アリト雖モ必ず勉強ノ力ヲ要ス
 - ② 藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ル事
 - ③ 安日洛清廉淡薄ニシテ雕像學ヲ勉シ事
 - ④ 秩襄一画ニ七八年ヲ費セシ事
 - ⑤ 少年ノ聲譽ハ恃ニ足ザル事
 - ⑥ 伴克斯小童ヲ勸勵セシ事
 - ⑦ 古勞德羅倫萬象ヲ以テ師トナセシ事

- ⑧ 篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ンゼザリシ事
 - ⑨ 百爾理爾督者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊シシ事
 - ⑩ 加洛ノ事
 - ⑪ 尼格拉士保申ノ事
 - ⑫ 戎弗拉吉士面ノ事
 - ⑬ 維爾啓談話ヲ好ザリシ事
 - ⑭ 画工馬爾珍大画ヲ作ル時屢ク餓死ニ迫リシ事
 - ⑮ 惹迷斯沙不爾士鑄鐵工ニシテ画工雕工ヲ兼シシ事
 - ⑯ 有名ノ樂師彊勉ニシテ倦ザリシ事
- 第七編 貴爵ノ家ヲ創タル人ヲ論
- ① 古者尊貴ノ族今ハ多ク平民ニ混ズル事
 - ② 現存スル貴爵ノ家多ク商賈ヨリ起リシ事

- ③ 力查福禮釘ヲ造ルコノ秘ヲ探ント欲シ艱難ヲ昇セシ事
 - ④ 維廉費布士沈船ノ貨財ヲ搜リ出セシ事
 - ⑤ 戦功ニ由テ貴爵ヲ得タル人
 - ⑥ 狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞リシ例
- 第八編 剛毅ヲ論ス
- ① 人ノ品性ハ小事ノ中ニ著シ○鋌ヲ揮フノ力
 - ② 剛毅ノ心志
 - ③ 人夙ニ事業ニ志ヲ立ツベシ
 - ④ 一時一事
 - ⑤ 勇猛ノ工夫
 - ⑥ 心志ノ力附ムリスノ大將

- ⑦ 志願スルトコロノモノハ必々得ベシ
- ⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベシ
- ⑨ 拉面奈斯ノ書
- ⑩ 勃古斯敦子ヲ戒ムル書
- ⑪ 心志アレバ必々便宜アリ
- ⑫ 拿波崙ノ好デ誦スル格言
- ⑬ 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事
- ⑭ 果决神速ノ貴ベキ事
- ⑮ 拿波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉ジテ功ト爲セシ事
- ⑯ 哈斯丁士七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
- ⑰ 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事
- ⑱ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事

- ① 那比爾印度ノ分ヨグラーヲ試シシ事
 - ② 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事
 - ③ 雜未耶東洋ニ航スル事
 - ④ 戎維廉士蠻民ニ殺レシ事
 - ⑤ 律賓斯敦亞弗利加ニ至シシ事
 - ⑥ 戎厚亞德獄制ヲ改革セシ事
 - ⑦ 若那士翰回善法ヲ創メ邦人ヲ惠シシ事
 - ⑧ 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノコトヲ禁止セシ事
 - ⑨ 勃古斯敦ノ讀書法并ニツノ名言
- 第九編 職事ヲ務ムル人ヲ論ス
- ① 事務ノ境界狭小ナラズ
 - ② 世俗ノ謬説并ニ下劣ナル少年

- ③ 職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ
- ④ 現今生存スル人ノ例ヲ舉グ
- ⑤ 三物ノ論并ニ勞苦快樂
- ⑥ 墨爾畔ノ書
- ⑦ 瑣小ノ本錢
- ⑧ 工匠ノ美談
- ⑨ 勞苦ナケレバ希望ナレ
- ⑩ 事ノ失敗必スツノ由アリ
- ⑪ 災ニ不幸ト稱スル世人ノ愚惑并ニ戎孫ノ名言
- ⑫ 意爾平話聖東吠狗ノ喻
- ⑬ 五箇ノ性能并ニ小事ノ忽セニスベカラザル事
- ⑭ 精細ノ切要ナル事

- ⑮ 福格斯瑣事ト雖モ精細ニ心ヲ用事
- ⑯ 順便ノ方法
- ⑰ 法國一相臣ノ話
- ⑱ 懶惰ナル郷紳ノ話
- ⑲ 斯格的敏速ノ益ヲ論スル書
- ⑳ 光陰ハ産業ナリ
- ㉑ 四半時ノ光陰
- ㉒ 定期ヲ愆ザルノ徳
- ㉓ 事務ヲ辦理スル人ニ非レバ三軍ノ將トナリガタ
- ㉔ 孟拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理セシ事
- ㉕ 孟拿波崙ノ文書

- ⑤ 空林登詳密ニ事務ヲ辦理セシ事
 - ⑥ 空林登正直ニシテ借財ヲ懼レシ事
 - ⑦ 端正信實ノ貴ブベキ事
 - ⑧ 商賈ノ端正信實ナルベキ事
 - ⑨ 正經ナラザルノ利ハ受用スルヲ能ハス
 - ⑩ 品行ハ一種ノ財寶ナリ
 - ⑪ 大關罷克禮ノ事
- 第十編 金錢ノ當然ノ用及ソノ妄用ヲ論ス
- ① 金錢ヲ用ルハ當然ノ道ニ從フベキ事
 - ② 自ラ私欲ニ克チ儉約ヲ守ルベキ事
 - ③ 格伯田二種ノ人アルノ論
 - ④ 工人儉節ヲ勉メ品行ヲ高スベキ事

- ⑤ 三箇偶然ノ事
- ⑥ 節儉ハ家事ヲ治ル精神
- ⑦ 節儉ハ保護ノ用
- ⑧ 節儉ハ端正老實ノ本質
- ⑨ 小利ヲ競フハ小費ヲ除クニシカス○儉約ニシテ
仁惠ヲ行ベキ事
- ⑩ 金ヲ借ルノ危事
- ⑪ 空林登話聖東借債ヲ懼レシ事
- ⑫ 熱非斯早年貧苦ト戰ヒシ事
- ⑬ 時俗體面ヲ飾ルノ弊
- ⑭ 那比爾軍官ノ負債ヲ戒ムル事
- ⑮ 誘惑ニ抵抗スベキ事

⑥ 休彌爾列爾酒ヲ止ル事

⑦ 高處ニ眼ヲ着ケ惡習ヲ改ベキ事

⑧ 富ヲ致スノ諺語

⑨ 高尚ナル志望ヲ以テ勤儉ヲ行フベシ

⑩ 萊的日工ヲ作テ罪人ヲ惠シ事

⑪ 正經ノ職業ハ卑賤ト雖凡羞愧スベカラザル事

⑫ 守錢虜ノ賤ムベキ事

⑬ 儉吝ノ辨

⑭ 富人ニ德行ノ價アラザル事

⑮ 貪婪ニシテ身ヲ亡スノ喻

⑯ 人ノ事業ハ貧富ニ拘ラザル事 并伯洛沙敦

⑰ 真正ノ體面

⑱ 真正ノ貴重セララル、人

第十一編 自ラ修ノ事ヲ論ス并ニ難易ヲ論ス

① 自ラ教育スベキ事

② 亞爾爾德ノ說

③ 身體ヲ勞動スルノ益

④ 惹列迷泰洛爾勞動ノ益ヲ論ス

⑤ 工事勞作ノ益

⑥ 身體ノ強壯ハ職事ヲ為スニ益アル事

⑦ 有名ノ學士文人少時勞力ノ遊戯ヲ做シ例

⑧ 勞苦ハ百事ニ勝ツ

⑨ 方向ヲ善シテ學業ヲ勉強スベキ事

⑩ 容易ハ困難ヨリ生ズ

- ① 精密ノ工夫及ビ透徹ノ理會
- ② 目的ヲ立定テ書ヲ讀ベキ事
- ③ 自己ヲ信スルハ真正ノ謙退ト同一ナル事
- ④ 勞苦ヲ經ザル學問ノ益ナキ事
- ⑤ 勞苦ニ慣ベシ安息ヲ求ベカラズ
- ⑥ 學問ハ善良ノ心端正ノ行ト一體トナルベキ事
- ⑦ 學問ト知識トノ大逕庭アル事
- ⑧ 讀書ノミヲ學問ト思ベカラザル事
- ⑨ 我ナルモノ有ザルベカラズ爲トコロ有ザルベカラズ
- ⑩ 自ラ恭敬スベキ事
- ⑪ 必答卧拉斯ノ法語及ビ彌爾敦ノ說

- ⑫ 自修ノ事ハ地位ニ關ザル事
- ⑬ 卑下ナル自脩ノ說
- ⑭ 稗官小説ノ害
- ⑮ 少年ノ人歡樂ニ耽ベカラザル事
- ⑯ 公斯當的弱志薄行ノ事
- ⑰ 韃爾理目盲シ身病ト雖モ學ヲ勉メシ事
- ⑱ 尼格爾ノ其母ニ贈ル書
- ⑲ 艱難ハ最善ノ教師
- ⑳ 知識ハ失敗ヨリ學ブ
- ㉑ 名将屢々敗績スルニ由リテ益兵法ニ進シ事
- ㉒ 貧苦禍難ハ人ノ善師
- ㉓ 艱難ノ學校

⑤ 辯論家格禮及ビ加蘭ノ事

⑥ 貧苦ニ耐テ學習ヲ勉シ人馬來模爾章罷士

⑦ 維廉格白的ノ事

⑧ 法人ノ英國ニ住スルモノ石匠ヨリ學師トナリシ事

⑨ 學師李ノ事

⑩ 有名ノ人晩年ヨリ學問セシ例ヲ舉グ

⑪ 少時ノ敏鈍ヲ以テ將來ヲ料リ難シ

⑫ 大人豪傑幼時愚鈍ナリシ例ヲ舉グ

⑬ 亞璣爾德童子ノ優劣アルヲ論ズ

⑭ 父母ソノ子ノ夙達ヲ望ムベカラザル事

第十二編 儀範 又曰ヲ論ズ

① 家裡ノ教化最モ緊要ナル事 并ニ家國同一ナル事

② 父母ノ儀範

③ 物斯的勃古斯敦等ソノ母ニ感化セラレシ事

④ 人ノ言行必ズ將來ト相關ル事

⑤ 人ノ言行永ク死セザル事

⑥ 拔倍籍言行不死ノ論文

⑦ 極テ卑賤ナル人ノ言行マタ風俗ニ關係ス

⑧ 實行ノ人ヲ化スルト空言ノ比スベキニ非ズ

⑨ 邦治鞋ヲ補ヒ家業ヲ做ナガラニ修金ナキ貧兒ヲ

教シ事

⑩ 朋友ノ擇ベキ事

⑪ 觀感ノ益

⑫ 画家樂工已ニ優ルモノヲ慕フ事

⑬ 勇將ノ表様怯夫ヲ激發スル事

⑭ 言行録ヲ讀ヨリシテ感發奮興セシ人ノ例

⑮ 弗蘭克林・徳留・達徳禮

⑯ 亞爾費立・雷闕・拉路惕・烏爾弗・加禮

⑰ 花納爾進脩ノ益ヲ得タリシ書ヲ評論ス

⑱ 樂只君子ノ儀表

⑲ 學士亞・璫爾徳ノ德行・他人ヲ感化セシ事

⑳ 戎・萃克禮ノ事

第十三編 品行ヲ論ズ・即真正ノ君子ヲ論ス

① 品行ハ人ノ有ル最貴ナル物

② 加寧・拉設爾ノ嘉言・花納爾ノ善行

③ 弗蘭克林・孟典ノ品行信實ナリシ事

④ 品行ハ勢力ナリ

⑤ 勞爾徳・亞斯金ノ行規

⑥ 人皆品行ヲ修善スルヲ目的ト爲ベシ

⑦ 美名人價

⑧ 信實ハ品行ノ骨子

⑨ 言行一致内外間ナカルベキ事○沙伯ノ好ル格言

⑩ 眞實ノ品行

⑪ 習慣ハ第二ノ天性

⑫ 習慣ハ始ヲ慎ムベシ

⑬ 人ハ幼年ヨリ善習慣ニ長ゼシムベキ事

⑭ 福祥ハ習慣ニ由テ得ラルベシ

⑤ 他人ヲ待スルニ温和ニシテ禮アルベキ事

⑥ 一顧盼ニテモ慈愛ノ情他人ニ通スル事

⑦ 中心ノ忠愛、外貌ノ禮儀

⑧ 容貌辭氣ノ修善スベキ事

⑨ 他人ノ異論ヲ容忍スベキ事○魑魅ノ喩

⑩ 眞實ノ心腸

⑪ 哥蘭的兄弟家ヲ興セシ事

⑫ 哥蘭的兄弟舊怨ヲ念ズシテ恩惠ヲ施セシ事

⑬ ジェントルメン〔君子〕ノ義

⑭ ジェントルメン〔君子〕ハ自ラ尊敬シ他人ヲ尊敬ス

⑮ 眞正ノジェントルメン〔君子〕賄賂ヲ受ザル事○空林登十

萬金ガト我邦ノ三十ノ賄賂ヲ却ケシ事

⑯ 空勒斯卡ウケルスカ十萬金ノ贈遺ヲ受ザリシ事

⑰ 那比爾ナビル印度インディアニ在テソノ諸王ヨリ一切贈遺ヲ受ザ

リシ事

⑱ 身外ノ富貴ハ眞正君子ノ徳ト相關カラズ

⑲ 至賤ノ人往々眞正君子ノ精神アル事

⑳ 舟子ノ已ガ性命ヲ輕ジ他人ヲ救ヒシ事

㉑ 澳土地利オーストラリアノ帝弗蘭西斯フランク貧民コレヲ霍ニテ死セシ

モノノ葬ヲ送リシ事

㉒ 英國ノ工人巴理パリニ在テ送ル人ナキ棺車ヲ送リシ

事

㉓ 君子ノ行ハ信實ヲ以テ第一ト爲スベキ事

㉔ 剛勇ノ人ハ柔軟ノ心寛恕ノ行アル事

- ⑤ 英雄俠烈ノ行今世ニ至リ益盛ナル事
- ⑥ 兵卒ノ溫柔ナル事
- ⑦ 英國ノ船亞弗利加ノ海岸ニテ沈ミシ時船中ノ人
從容和靜ナリシ事
- ⑧ 君子ハ已ヨリ弱キモノヲ凌虐セズ
- ⑨ 君子ハ人ニ恩惠ヲ施ドモ徳色ナシ
- ⑩ 君子ハ已ヲ棄テ人ニ讓ル事
- ⑪ 德勒克ノ品行

通計三百二十四章

自助論目録終

彌爾斯英國
當今政學
名家文化
三年生
堙士禮立
英國當今
參國事者
文化二年

* Heaven helps those who help themselves.

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第一編 邦國及ビ人民ノ自助ルコヲ論ズ

彌爾曰、一國ノ貴トマル、トコロノ位價ハ、ソノ人民ノ貴トマル、モノ、合併シタル位價ナリ。
堙士禮立曰、世人ツ子ニ法度ヲ信スルコハ、分外ニ多ク、人民ヲ信スルコハ、分外ニ少キコナリ。

① 自助ルノ精神

天ハ自ラ助ルモノヲ助ト云ル諺ハ、確然經驗シタル格言ナリ。僅ニ一句ノ中ニ、歷ク人事成敗ノ實験ヲ包藏セリ。自助ト云フハ、能自主自立シテ、他人ノ力ニ倚ザルコナリ。自助ルノ精神ハ、凡ソ人タルモハ、オ智ハ由テ生ズルトコハ、根原ナリ。推テコレヲ言ハ、自助ル人民多クレバ、ソノ

邦國ニテ立ルトコロノ法度ヲ立ルルハ...

邦國必ズ元氣充實シ精神強盛ナルコナリ。○他人ヨリ助
ヲ受テ成就セルモノハソノ後必ズ衰フルコナリ。シカル
ニ内自助テ為トコロノ事ハ必ズ生長シテ禦ベカラザル
ノ勢アリ。蓋シ我モシ他人ノ為ニ助ヲ多ク爲ンニハ必ズ
ソノ人ヲシテ自己勵ミ勉ムルノ心ヲ減ゼシムルコナリ。
是故ニ御傳ノ過嚴ナルモノハソノ子弟ノ自立ノ志ヲ妨
ルコニシテ。政法ノ群下ヲ壓抑スルモノハ人民ヲシテ扶
助ヲ失ヒ勢力ニ乏カラシムルコナリ。
○人民ハ法度ノ本士農工商ヲ統テ人民トイフ農
邦國ニテ立ルトコロノ法度タトヒ美ヲ盡シ善ヲ盡スト
雖凡人民ノ為ニ真實ノ助トハ成ザルコナリ。蓋シ人民ヲ
シテソノ自己ハ為トコロニ任セソハ志ヲ伸ルコトヲ得セ

シハソレヲシテ自己ニ勉勵進修セシムレバ。スナハチ人
民ハ為ニ真實ノ利トナルコナリ。然ルニ何ノ世ノ人モヒ
トハニ誤テ已等ノ幸福ヲ受ケ平安ニ日ヲ度ルコトハ。法度
ノアル所以ニ由ルコト多クシテ自己ノ所行ニ由ルコト少シ
ト思ヘリ。且人民ノ開化ニ進ムコトハ。法度ヲ立ルコトニ由テ
得ラル。モノト思フヨリシテ。法度ヲ立ル事ヲ分外ニ貴
メル通俗ノ説トハ成タルナリ。各府縣ヨリ三年或ハ五年
ノ中ニ一人ヲ薦舉シ立法院ニ入レシメ。國法百萬分ノ一
議立シ。或ハ議革スルコトヲ十分ニヨク其職ヲ盡トモ。
人民ノ立身制行ノ上ニ於テ。真實ノ利益トナルコトハ甚少
シ。○且コレノミナラス昔ヨリ今ニ至リ日ニ益々顯然ト
シテ。證知シタルコトハ。政堂憲署ハ陰虛ニシテ。陽實ニ非ズ。

奸ヲ禁シ亂ヲ遏ムルノ用多クシテ善ヲ勸メ行ヲ勵スノ
 用少シ蓋保護ノ用ノミナリ人民ノ生命ヲ保護シ人民自
 主ノ權ヲ保護シ人民ノ產業ヲ保護スルマデノコナリ○
 律法ハタトヒ極善ナルモノト雖人民ヲシテソノ或ハ
 心ヲ盡シ或ハ力ヲ盡シテ得タルトコロノ果實ヲ享用セ
 シメンガ爲ニコレヲ安穩ニ保全スルマデノ功用ノミ律
 法ハタトヒ極嚴ナリト雖氏懶惰ノ人ヲシテ勉強ナラシ
 メ奢侈ノ人ヲシテ儉節ナラシメ爛醉ヲ好ムモノヲシテ
 酒ヲ禁ゼシムルヲ能ハズカクノ如キモノハ特ニ人民各
 箇ニ身ヲ修メ家ヲ治メ又己私ニ克ムト欲スル志發生ス
 ルニ非レバ改化スルヲ能ハザルナリ且他ノ風俗ノ美善
 ナルモノソノ能人民ヲシテ觀感興起セシムルヲハ律法

ノ權力ニ比スレバ更ニ大ナリ
 三國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ
 邦國ノ政事ハ特ニ人民各自一己ノモノ會集シテ放トコ
 ロノ回光返照ナリ蓋シ人民ハ政事ハ實體ニシテ政事ハ
 人民ハ虚影ナリ譬バコトニ一國アリテ人民ノ品行劣惡
 ナレバ一時ソノ政事優美ナリトモ幾何モナクシテソノ
 政事必ズ退キ下テ人民同等ノ位ニ至ベシ又一國アリソ
 ノ人民ノ風俗優美ナレバ一時ソノ政事劣惡ナリトモ幾
 何モナクシテソノ政事必ズ進ミ上リ人民同等ノ位ニ至
 ベシ元來邦國ハ人民ニヨリテ成立タルモノナレバ人民
 ノ性行ノ集レルモノ結果成就シテ律法トナリ政事トナ
 ルコトナリサルカラニ人民ト政事トハソノ善惡ノ位價ハ

同等ニシテ優劣ナキヲナリ。譬バ水ノ如シ、ソノ舛降トモ
 ニ各々ノ自己ノ水平ニ至リテ求ルナリ。品格尊キ人民ハ
 品格尊キ政事ヲ以テ統治セザルコトヲ得ズ。愚ニシテ壞
 惡ナル人民ハ、自ラ愚ナル政事ヲ以テ管理セラレ、コトナ
 リ。歴ク古今ヲ察シ、成跡ヲ案ズルニ、邦國ノ優劣強弱ハ、ソ
 ノ人民ノ品行ニ關係スルコト多シテ、ソノ國政ニ關係スル
 コト少シ。何ニトナレバ、邦國ハ特ニ人民各自一箇ノモノハ
 合併セル總名ナレバ、所謂開化文明ト云、モノハ他ナシ。ソ
 ノ國ノ人民男女老少各自ニ品行ヲ正シ、職業ヲ勉メ、藝事
 ヲ修メ善スルモノ、合集シテ開化文明トナルコトナリ。
 ④ 邦國ノ盛衰
 邦國ノ昌盛ハ、人民各自勉強ノカト正直ノ行トノ總合セ

ルモノナリ。邦國ノ衰退ハ、人民各自懶惰ニシテ自ラ私
 及ビ穢惡ノ行ノ集合セルモノナリ。是故ニ邦國ニ於テ最
 モ大害トナスベキモノハ、人ノ性行壞惡ナルナリ。此風漸
 ク長スレバ、タトヒ律法ヲ以テ一時コレヲ剷除ストモ、再
 マタ萌發長育スルコトナリ。コレ人々自己ニ過テ悔ヒ行ヲ
 改ムルニ非レバ、ソノ弊風惡俗ハ、決シテ除キ去ルコト能ハ
 ス。然レニヨリ、忠愛ニ厚ク、仁惠ヲ好ム人ハ、特ニ法度ヲ變シ
 政事ヲ修ムルヲ事トセスシテ、專ラ務テ民ヲ勸勵化導シ、ソ
 レヲシテ自ラ能樹立シ、主張シ、良心ヲ崇シ、善行ヲ修シム
 ルナリ。
 凡ソ人外ヨリ統治セラレ、コトニ由テ生ズルコトノ利
 害ハ、ソノ關係スルコト甚ダ小ナリ。蓋シ人間萬事、ミナ

† Caesarism. * John Stuart mill.

自助論第一編

人々内自ラ治メ自ラ主ドルノ上ニ關係スルモノナリ。
 是故ニ君上權ヲ擅ニスルノ國ノ人民ハ、タトヒ惡政ヲ以
 テ治メラル、ト雖、凡コレヲ稱シテ奴隸ノ最モ卑キ者ト
 イフベカラス。人民ノ德行ヲ修ムルヲ知ラズ、自ラ私シス
 ルノ心及ビ邪惡ノ心ニ役使セラレ、モノヲコソ、眞成ノ
 奴隸ト名ケテ當レリト云ベケレ、カクノ如ク、人民ノ心中
 ニ私欲生シ、コレガ爲ニ奴隸トセラル、モノハ、タトヒ、如
 何様ニ法度ヲ變ジ、執政ノ人ヲ改ルトモ、コレ等ノ事ノミ
 ニテハ、コノ奴隸ヲ救フテ、自主ノ人ニ化セシムルヲ能ハ
 ザルナリ。ソノ國ノ政府ニテ、自由ノ權ヲ專ニシ、人民ヲ抑
 下ス、下ヲ以テ善シトスル不祥ノ謬説行ハル、間ハ、官吏
 ヲ換ヘ、政事ヲ變スル等ノ事ヲ爲シ、イカホドカヲ竭スト、

モ、サ、ラ、ニ、ツ、ハ、益、ア、ル、ベ、カ、ラ、ズ、譬、バ、玻、璃、鏡、ニ、顯、ハ、ル、画
 影、ノ、種、々、ニ、變、動、流、移、ス、ル、ガ、如、ク、ウ、ヒ、ニ、著、落、セ、ル、實、形、ト
 ナ、リ、テ、永、續、ス、ル、功、效、ハ、ア、ラ、ザ、ル、ナ、リ、邦、國、ニ、自、主、自、立、ノ
 權、ア、ル、ヲ、ナ、レ、ド、ウ、ノ、自、主、ノ、基、礎、ハ、人、民、ノ、性、行、ノ、上、ニ、在、
 ナ、リ、而、メ、ユ、ノ、人、民、ノ、性、行、ハ、實、ニ、衆、志、ヲ、合、セ、保、全、ヲ、謀、リ、
 邦、國、百、事、ヲ、シ、テ、上、進、セ、シ、ム、ル、ノ、擔、保、ナ、リ、
 彌、爾、曰、霸、政、ノ、國、ト、雖、凡、ソ、ノ、人、民、ニ、箇、々、自、立、セ、ル、モ、ノ、ア、
 ル、間、ハ、極、惡、ノ、徵、候、ヲ、生、ゼ、ズ、且、何、ノ、政、體、ヲ、論、ゼ、ス、凡、ソ、人
 民、ノ、自、立、ヲ、壓、壞、ス、ル、モ、ノ、ハ、コ、レ、ヲ、霸、政、又、曰、ト、云、ベ、キ、ナ
 リ、

(五) † シーザリスムノ一派ト、自助ノ説ト反對ナルヲ
 論ズ、

自助論第一編

人世ヲ治ムル道ヲ論ズルニ古ヨリ謬説互ニ轉ジテ主トナリ。週シテ復始マルコナリ。或ハシーザルスカウ帝カウ馬カウ古代ノ權ヲ已ニ專ラニスルモノナレバ權勢ヲ人君ヲ主トシ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ英國君民協議シテ定ムルトコロノ律例ヲ宗トセリ。然レドモ自立ノ根元ヲ論ゼザレバ皆迷謬ヲ免カレズ。シトザルスハ人民ノ已ヲ認テ君主トナシテ順從スルモノハユレヲシテ福利ヲ得セシムルコトヲ務ム。コノ教派ハ人民ノ爲ニ百事ヲ具ヘント欲ス。人民ニ由テ一事ヲ成コトヲ欲セズ。コノ教派ナモカモヲ師トセバ必ズ衆民天良是非ノ心ヲ強テ霸政ニ陥入ラントスルノ患アリ。シイザリスムハ極劣ノ神像ナリ。ソノユレヲ拜跪スルモノハ特ニソノ勢力ヲ怕ル、ノミツノ甚キニ至リテハ特ニソノ財貨

*William Dargan

ヲ利スルノミ。自助ルノ説ハコレニ比スレバ遙ニ平穩ニシテ弊害ノ生ゼザル教ナリ。世人コノ説ヲ能ラ理會シタラシニハ。シーザリスムハ廢棄シテ再ビ興ザルベシ。コノ兩説ハ互ニ相容ザルノ仇敵ナリ。維多爾ヒクトル休哥ヒゴ筆ト劔ヲ論ジテ。彼此ヲ殺スニ非レハ此必ズ彼ヲ殺ストイヘルハ。轉用シテコノ二説ノ反對スルモノヲ論ズベキナリ。

六 維廉大互自立ノ事ヲ論ズ

國政ヲ論ズルモノ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ君民協議ノ法ヲ主トス。然ドモ自立ノ根源ヲ論ゼザレバ皆真成ノ治道トイフベカラズ。維廉大互ハ愛蘭ノ忠愛ノ心深カリシ人ナリ。都伯林グダブリ愛蘭ニオイテ百工ヒヤクカウ藝業展觀會ヲ開キタルアリケルガ。ソノ取場ノ時言タルコトヲ今コトニ引ッベシ。

○我イマ眞實ヲ語ルベシ。我毎ニ人ノインデペンデンス
 自主自立トイフ語ヲ聞ゴトニ。吾國ト吾人民ノ事ヲ想ヒ
 出サズトイフコナシ。夫自主自立ノ源。吾邦ヨリ生ズルモ
 ノアリ。又外國人ノ吾國ニ來レルモノヨリ得ルモノアリ。
 然ドモ。我深ク吾心ニ悟レルハ。インダストリアル。インデ
 ペンデンス。工事ヲ勉強スルヨリシテ生ズル自主自立ノ
 權ハ。全ク吾等自巳ノ力ニ依賴スルコトナリ。我思フニ。邦民
 ノ勉強シテ工藝ヲ爲スニ由テ。今日ノ如キ昌運ニ至リ。光
 輝ヲ發シタルハ。未曾有ノ事ナルベシ。然トイハドモ。コ
 ニ止ルベカラズ。邦人既ニ一層級ヲ進メタレバ。コレヨリ
 シテ。恒久堅忍ヲ以テ。いよいよ成就ハ功ヲ奏スベキナリ。我
 思フニ。邦人銳意ニ勉強センニハ。今ヨリ後。久シカラズシ

テ。邦人盡ク同等ノ安寧ヲ得。同等ノ福祉ヲ享ク。同等ノ自
 主自立ノ權ヲ得ベキ地位ニ至リ。又外國ノ人民ト同等ニ
 カクノ如キ福運ヲ受ベキ時。至リヌベシ。コレ予ノ深ク望
 ムトコロナリ。

(七) 貴賤ニ限ラズ。勉強忍耐ノ人。世ニ功アル事。
 凡諸邦國今日ノ景象ニ至ルモノハ。皆幾世幾代ヲ經テ。諸
 人或ハ心思ヲ勞シ。或ハ肢体ヲ苦シメテ成就セシモノナ
 リ。忍耐恒久ノ心ヲ以テ。職事ヲ勉強スル人。尊卑貴賤ノ別
 ナク。土地ヲ耕墾スル人。礦山ヲ檢尋スル人。新器新術ヲ發
 明スル人。工匠ノ人。品物ヲ製造スル人。詩人。理學者。政學家
 コレ等ノ人。古ヨリ今ニ至ルマデ。次第ニ工夫ヲ積メルモ
 ノ。合湊レテ盛大ノ文化ヲ開ケルナリ。夫文藝ノ事。百工ノ

業。コレヲ勉強學習スル人。常ニ相繼テ絶ザルニ由テ。ソノ始メ混沌タルモノヨリ。頭緒ヲ見出シ。秩序ヲ定メタルナリ。故ニ今世ノ人ハ。祖先ノ智識勤勞ニ由テ。學術ノ産業ヲ傳リ受ルモノナレバ。コレヲ補修闡明シテ。後人ニ遺ルベキナリ。

八 英人自助ノ精神アル事

英國ノ人民ハ。自助ルノ精神アリテ。勢力ヲ奮起シ。百事ヲ勉ムル。昔ヨリ風俗ヲ成シタリ。羣衆ノ中ニ崛起シテ。其名ヲ顯ハシ。元來貴顯ナル人ノ上ニ出ルモノ。何レノ世ニモ常ニアラザル。ナレ。而メ英國ノ勢力ハ。實ニコレニ由テ生ズル。ナリ。然レモ。コレニ亦著眼スベキ。ナリ。我邦ノ上進スル。ハ。獨リ有名ノ人ノ功ニアラス。微賤ノ民ソ

ノ名モ知ザル。ホドノモ。ト雖ドモ。衆カヲ合セ邦國ヲ助クル。ソノ利益。マタ思ハザルベカラズ。史冊ノ上ニ大合戦ヲ記スルニ。大將ノ名ノミアリテ。士卒ノ名アラズ。然レドモ。士卒箇々ニ英雄ノ氣象アリテ。善戦フニ由テ。捷ヲ奏スル。ナリ。且。人民ノ生涯。モ。マタ。歩卒ノ戦闘ニ比スベシ。ソノ姓名傳ハラザルモノトイヘドモ。傳記ニ名ヲ留ムル大人豪傑ト。共ニ世ノ開化文明ノ上進ヲ助ル。甚ダ多キナリ。至微至賤ノ民ト雖ドモ。ソノ職事ニ勉強シ。平生ノ爲トコロ。正直忠厚。節廉ニシテ。他人ノ儀表トナレバ。ソノ國ノ治化ヲ裨ルコト。獨リ當世ノミナラス。後代ニマデモ及ブベシ。何ニトナレバ。一人タリトモ。ソノ行狀良善ナレバ。自ラ。他人ニ傳染シ。ソノ模範ヲ互ニ相師法トシ。後代マデ廣

ク行ハル、トナレバナリ。

⑨ 實事習驗ノ學問

凡ソ人ノ精カヲ出シ、職事ヲ務ル、ハ最モ善キ實事習驗ノ學問ナリ而メ又大ニ他人ヲシテ奮發興起セシムルノ益アルトナリ。彼ノ大小學校郷塾ニテ教ルトコロノモノ如キハ、コノ實事習驗ノ學問ニ比スレバ、特ニ入門ノ初歩ニ過ザルノミ、我等毎日ノ閱歷ヨリシテ得ルトコロノ實益ハ遙ニ學校ノ教ノ上ニ出タリサレバ我家ノ中ニモ街衢ノ間ニモ、賑櫃ノ後ニモ、店舖ノ中ニモ、織機ノ上ニモ、犁ノ下ニモ、寫字房ノ中ニモ、工場ノ中ニモ、凡ソ大衆熱鬧事務紛繁ナル處、ミナ親歷實驗ノ學問ノ在トコロニアラスト云トナレシカクノ如ク學問スルヲ昔爾列爾名ケテ人

* Schiller.

† Bacon.

倍根英國
理學大家
永祿四年
生寛永三
年卒

類ノ教道トイヘリ。即日用ノ品行舉動ノ上ニテ、自ラ身ヲ修メ、自ラ己ニ克ク、ニカヲ用ルナリ。カクノ如ク、眞實ニ學トキハ、人々一生ノ間、各々ノ當然ノ職分ヲ盡シ、事務ニ應ズルトテ、做得ベシ。彼ノ特ニ書冊ヨリ學ビ、文字ヨリ得タルモノトハ、霄壤ノ差ナリ。倍根曰、尋常書冊上ノ學問ハ、人ヲシテ、コレヲ眞實ノ用ニ供セシムルト能ハズ。又學バザレドモ、才智アル人アリ。然レドモ眞實有用ノ學ハ、獨ラブセルヴェーシヨシ。實事實物ニ就テ、熟觀密察スルニヨリテ、贏得セラル、トナリ。コノ說、人生實學ノ要領ヲ握ルノミナラズ。又心靈ヲ修養スル道モ、コレニ外ナルトナレ。故ニ斷シテ曰、人ノ自ソノ身ヲ成就スルハ、作勞ヨリ得ル、ト讀書ヨリ多ク、閱歷ヨリ得ル、ト藝文ヨリ多ク、行事ヨリ得ル、ト學習

自カ論稿一編

ヨリ多ク人品ヲ觀ルヨリ得ルヲ言行録ヨリ多キナリ。
 然ト雖凡豪傑ノ言行録就中善人君子ノ言行録最モ他人
 ヲ補助シイタダキ倡導シイタダキ勸勵スルコトナレバイタダキワノ教訓トナリ。裨益
 トナルヲ甚多シイタダキワノ極善ナル人ノ言行ハ殆ド福音書ニ
 均シクイタダキワノ高潔ハ生涯高潔ハ志念并ニイタダキワノ已ヲ善シ又
 天下ヲ善セント欲シテ爲トコロハイタダキ適イタダキ剛烈ハ行狀イタダキニナ
 世ノ教トナルコトナリ。言行録ノ中ニ載タル前人ノ模範イタダキ即
 ヲノ自助ルノ力耐久ノ志堅忍ノイタダキ詐業信實ノ行ヲ觀ルト
 キハ人々自己ノ體面ヲ存スルノ力并ニイタダキ泊イタダキ已ニイタダキ依イタダキ賴イタダキスル
 コトノ力ハ能極卑微ノ人ヲシテ自ライタダキ該得ノ富貴ヲ造リ出
 シイタダキ不イタダキ泯ノ名聲ヲ建立セシムルコトヲ知ルベキナリ。

士 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ラザル事

學術文藝ノ大家大志ヲ抱ケル傳法教師及ビ寛仁大度ノ
 爵位アル人ハ固ヨリ定リタル地位ヨリ出ルニアラス。又
 限リタル種族ヨリ出ルニアラス。コレ皆或ハ學校ヨリ。或
 ハ工場ヨリ。或ハ農家ヨリ。或ハ貧民ノ陋屋ヨリ。或ハ貴人
 ノ大館ヨリ出ルコトニシテ差別アラヌコトナリ。有名ノ傳法
 教師トナレルモノニシテイタダキ歩卒ヨリ出タルモノアリ。蓋シ
 貧苦艱難ノ二者ハ決シテ人ノ進路ヲ妨ルモノニアラス。
 何ニトナレバ極貧ノ人時トシテハ極高ノ地位ヲ占ルコ
 アリ。又踰越スベカラザルガ如キ艱難アリト雖凡終ニハ
 ヲノ障礙スルモノ除去テ必ス亨通ノ路ヲ得ルナリ。且此
 ノミナラス艱難ハ事ハ毎ニ人ヲイタダキシテ勞苦忍耐ハカヲ惹

古克安永
八年生文
政一十年

ハストコロノ書人心ヲ感ゼシメ我英人ノ品行ヲ造リ成
スノ益アリ今日ニ至テ盛ニ世ニ重ゼラル

⑤貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

日工ヨリシテ起レルモノハ量地官タル伯倫德例航海ニ
長ゼル古ク詩人薄爾屈斯等ナリ○巧者磚人ヨリ出ルモノ
中ニ便戎孫ハ手ニ鏝ヲ持シ懷中ニ書ヲ納レテ操作セ
レトイヘリソノ他量地官タル義徳瓦圖及ビ的爾福德地
學博士タル休彌爾列爾著書家及ビ雕像匠タル亞蘭堪寧
舍ニナ巧人磚人ヨリ出タル人ナリ○木匠ヨリ出タル卓
犖ノ人ニハ建造工人タル意屈額若涅士時辰標ノ有名ノ
工人赫利孫人物ノ體質ヲ察スル學者戎翰他画家洛模屈
及ビ窩比東洋ノ學ニ通スル李雕像匠タル戎奇伯孫等ナ

支那理遜住
五年那二天
二五年生天明
保五年天歿

リ○織工ヨリシテ起レルモノハ算學家西模孫雕像工倍
根上帝道學士米爾納兄弟二人亞坦話兒客兒上帝道學士
戎福士的爾禽學者維爾孫傳法教師立賓士敦詩人丹納喜
爾等ナリ○鞋工ヨリシテ起レルモノハ有名ノ水師提督
古勞埜士禮叔夫爾電氣博士斯打戎文章家撒母耳德留ク
ヲトトルレイレビユ一書ヲ著セル及福德詩人伯路模非
爾德傳法教師維廉加禮等ナリ勉強刻苦セル傳法教師穠
理遜ハ履法ヲ作ル工人ナリシナリ
近キ數年以來蕪葛蘭ニ托馬士義徳瓦圖トイヘル草木鳥
獸ヲ究ムル深奥ナル學者マタ鞋匠ヨリ起レリソノ職業
ヲ爲ル餘暇ヲ以テユノ學科ニ心ヲ盡シケルガ小蟹ノ類
ヲ査究シテ新ニ一種ヲ看出シタリ學士家因テユノ蟲ヲ

自力論第一編

三

*Admiral Hobson.

プラニガエドワルジアイト名タリ。裁縫匠ヨリ亦卓犖ノオヲ顯ハセル人出タリ。史家戎斯到。画家若孫嘗テユノ業ヲナセリ。好古斯吳徳ハ波都名地ノ戰ニ功名ヲ顯シ義徳瓦第三ヨリ恩賞トシテ奈的ノ爵ヲ賜ハリシガ少年ノ時ハ倫敦ノ裁縫匠ノ徒弟ナリシナリ。水師提督河伯孫ハ一千七百二年士班牙未額港ノ戰ニ水間ヲ破シ勇將ナリシガ亦ユノ業ヲ爲シナリ。河伯孫少時懷的ノ裁縫匠ノ家ニアリケル時英國一幫ノ軍艦コノ嶋ヨリ出帆スベキ新聞ヲキテ急ニ海岸ニ走り往キソノ光景ヲ見タリシガコノ小童忽チ大志ヲ生シ水軍ノ人トナラント思ヒ一小舟ニ跳リ入り軍艦ノ處マデ漕往キ船將ニ乞テ義兵トナリタリ數年ノ後功名ヲ荷テ故郷ニ歸リ

*Andrew Johnson.

昔シ賤業ヲ爲シ小舎ニ來リテ飲食セシトナリ。然トモ裁縫匠ノ大豪傑ハ安德留戎孫ニ如モノナルベシ。即當今合衆國ノ大頭領ニシテ卓絶ノ行カ思ノカアル人ナリ。邑中ノ長老タル時大會ノ中ニ於テ立法ノ事ヲ辯論シケルガ衆中ニ呼ハルモノアリテ曰ク彼ハ裁縫匠ヨリ起レリト戎孫コノ譏刺ノ言ニ答テ曰ク誰ヤラン相公予ヲ裁縫匠ナリト云ル予ニ於テハ少シモ妨トハ思ハヌナリ。何ニトナレバ余コノ職業ヲ爲ル時良工ノ名ヲ得タリ。又主顧ノ客ニ約シタル期限ヲ違ヘヌシテ善クノ衣ヲ製成シタリト言シトナリ。カルチナル法官烏爾西埵夫亞堅犀徳客爾古懷的ハ皆屠家ノ子ナリ。伴陽ハ補鍋匠ナリ。淑瑟弗蘭加斯徳ハ藍匠ナ

自功論第一編

一三

リ、蒸氣機器ヲ創造シ、大名ヲ顯ハセル牛國民、瓦德士提反
 孫ハ、ツノ始、牛ハ、打鐵匠、瓦ハ、算具ヲ造ル工人、士ハ、火器ヲ
 運用スル人ナリシナリ、説法者、翰丁同ハ、煤炭ヲ擔フ人、木
 版ニ画ヲ雕「ヲ始タル伯維格ハ、煤炭ヲ掘ル者ナリシナ
 リ、獨德士禮ハ、歩兵ヨリ、河爾克洛弗的ハ、圍人ヨリ起レリ、
 航海者、拔依ハ、ツノ始ハ、船播ノ前ニ供事スル人ナリ、古勞
 垓士禮、叔夫爾ハ、船房ノ小厮ナリシ、花設爾ハ、軍隊ノ中ニ
 テ、ヲボウ類ヲ吹人ナリシ、長托禮ハ、旅行スル雕工ナリシ、
 壹速ハ、旅行スル印書匠ナリシ、托馬士、老連士ハ、酒家ノ子
 ナリシナリ、彌開爾、發拉第ハ、打鐵匠ノ子ニシテ、二十二歳
 ニ至ルマデ、釘書匠ノ徒弟トナリ、ツノ業ヲ爲セリ、今ハ上
 等ノ理學者トナリテ、窮理科ノ深奥ニシテ解シガタキモ

ノヲ、明ニ解析スル「ハ、ツノ師、翰弗禮、大未ト雖、凡コレニ
 及ブ「能ハ、ズト云リ、

有名ナル天學者

天學ヲ以テ名ヲ顯セルモノ、中ニ、哥白爾、屈加士ハ、波蘭
 ノ麵包ヲ燒者ノ子ナリ、客不列爾ハ、日耳曼酒家ノ子ニシ
 テ、ツノ身ハ、給事シケル小厮タリシナリ、亞連、白爾士ハ、冬
 夜ニ、巴理ノセン、ジョン、ル、ロンドノ寺院ノ石階ニ、棄ラレシ孩
 兒ナリシヲ、鑲玻璃工ノ婦、拾取テ、養ナヒシナリ、牛董ハ、額
 蘭、單ノ小農ノ子ニシテ、拉不禮士ハ、紅弗留爾ノ貧民ノ子
 ナリ、ユレ等ハ、卓越ナル人、イヅレモ、幼少ノ時、甚シキ患難
 ニ逢タレドモ、ツノ英才ヲ以テ、力學セシニヨリ、普天下ハ
 財貨ヲ以テモ、買ガタキ程ノ不朽ノ大名ヲ得タリ、貨財ニ

富ルモノハ却テコレガ爲ニ進修ヲ障礙セラルモノナ
レバクノ害タル貧賤ヨリ大ナルナリ。拉額蘭日ハ天學
及ヒ算數ニ明ナル人ナリ。ソノ父株林利以地太ノ武庫ノ官タ
リシガ億十萬事十萬中十萬マシテ産業ヲ敗リ極貧ニ至レリ。拉額蘭
日常ニツノ後來名聲及幸福ヲ得タルヲ少時貧困ナリ
シ事ニ歸シテ予トクシテモシ富人ナラシメバ算學者トナ
ルヲハ得ザリシナラント曰リ。

⑤ クレチーメン 牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人
法官ナリ

クレチーメンノ子ヨリ史冊上ニ名ヲ顯ハセルモノ特ニ
著シトス。德勒克納爾森ハ海上ニ於テ功名ヲ立ル人ナリ。
售拉斯敦ハ上帝道博士ナリ。雍額ハ農學ノ書ヲ著ハセル
大家ナリ。普禮揮爾ハ算學ノ名家ナリ。白爾ハ蒸氣船ヲ創

造セシ人ナリ。烏連ハ建屋ノ名工ナリ。禮諾爾圖維爾孫維
爾啓ハイヅレモ有名ノ画工ナリ。索兒婁堪不白爾ハミナ
律學ノ大家ナリ。閑埤孫托模孫哥爾德斯密士哥列立地典
涅孫詩人文士ノ最モ著キモノナリ。勞爾德名哈爾定日
參將義德瓦爾埤士守備何德孫ミナ印度ノ戰ニ功名ヲ顯
セル人ナルガ亦クレチーメンノ子ナリ。印度ノ英領ハ實
ニ中等種族ノ人ニ賴テ勝得テレタルナリ。即屈來武話爾
連哈士丁及ソノ他コレニ繼グ者ミナ久シク商家舖店ニ
アリテ職事ヲ作シモノナリ。

⑥ アツトル子トス 狀師ノ者等ソノ他卑賤ノ人ノ子ニテ
名ヲ顯ス人

アツトル子トスノ子ヨリ卓越シテ名ヲ成セルモノハ以

德門。按爾古斯彌敦。斯格的。窩圖窩士。索末爾士。哈德維克。段
 寧等。ナリ。以上三人ハ。勞爾德ノ爵ニ上レリ。維廉伯拉克士
 敦ハ。賣絲商ノ子ナリ。勞爾德及福德ハ。德夫爾ノ雜貨商ノ
 子ナリ。勞爾德田曼ハ。醫者ノ子ナリ。按察司答爾福爾德ハ。
 釀酒家ノ子ナリ。勞爾德波爾洛克ハ。鞍匠ノ子ナリ。禮亞德
 ハ。尼微ノ故跡ヲ搜出セル人ナリシガ。倫敦狀師館ノ書
 辦ノ子ナリ。維廉亞爾摸斯倫ハ。水力機器及新製ノ大炮ヲ
 發明セルモノナルガ。亦嘗テ法律ヲ學ビ。アットル子ノ
 事ヲ爲リ。彌爾敦ハ。倫敦ノ代寫呈狀者ノ子ナリ。波布及掃
 謝ハ。賣麻商ノ子ナリ。學師維爾孫ハ。沛士禮ニ住スル製造
 工ノ子ナリ。勞爾德馬高禮ハ。亞弗利加ニ旅スル商人ノ子
 ナリ。基子ハ。賣藥商ノ子ナリ。翰弗禮大未ハ。始ハ。藥舖家ノ

徒弟タリシナリ。大未嘗テ云ク。予ノ今日ノ遭際ハ。予ノ泊
 已ニ造リ成タルモノナリ。コレ虛飾ノ言ニ非ス。心中ノ實
 ヲ語ルモノナリト云リ。○カ查窩繚ハ。金石草木鳥獸ノ學
 ニ明ナル名家ナリシガ。少時ハ。軍艦中給事ノ人ニシテ。中
 年以後ニ至リテ。始テソノ業ヲ脩タリ。十年ノ間。醫科學校
 ニ在テ。約翰翰他ノ集メタル。宇宙萬物及術藝器物ノ目錄
 ヲ編著セルニ由テ。ソノ博學ノ基ヲ造シトイヘリ。
 ⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事
 自己ノ勉強ト。才能トニヨリテ。貧賤ヨリ崛起シテ大名ヲ
 世ニ揚シモノ。外國人ニ於テ。ソノ例マタ少カラズ。画家古
 勞德ハ。麵食ヲ作ル者ノ子ナリ。雕像工奇弗士ハ。麵包ヲ燒
 モノ。子ナリ。画家留波爾德。羅伯ハ。時辰標匠ノ子ナリ。樂

歌ヲ作レル有名ノ海晏ハ。車匠ノ子ナリ。始テ影相ヲ金版ニ留ルヲ發明セシ達礙爾ハ。戲臺ニ用ル風景ヲ画ケル者ナリシナリ。羅馬法王トナリシ額列鄂禮第七ハ。木匠ノ子ナリ。希臘ノ理學家瑟克斯丟斯ハ。牧人ノ子ナリ。羅馬法王亞獨利安第六ハ。和蘭ノ船ヲ漕グ者ノ子ナリ。亞獨利安童子ノ時ニ。學問スル爲ニ。蠟燭ヲ買フ能ハザルガ故ニ。寺門或ハ街中ノ燈アル處ニ就テ。課業ヲ爲リ。カクノ如ク忍耐勉強ナルニ由テ。後來掉絶ノ人トナリタリ。金石學者荷壹ハ。織工ノ子ナリ。器學家荷的弗列ハ。阿連士ノ燒麵者ノ子ナリ。算學者約瑟弗夫理爾ハ。窩吉士耶ノ裁縫匠ノ子ナリ。建屋工丟蘭德ハ。巴理ノ鞋工ノ子ナリ。金石草木鳥獸學者ナル惹士納爾ハ。時立克ノ皮工ノ子ニシテ。ソノ學業ニ

Vauquelin.

從事スル間。貧苦疾病及ビソノ他ノ災難ニ遇タレバ。コレガタメニ。ソノ勇氣ヲ失ヒ。進脩ヲ怠ルコトナカリキ。古諺ニ曰ク。許多ノ做ベキ事アリテ。コレヲ勉做ント欲スル人ハ。必ズ許多ノ光陰ヲ尋出ベシト。惹氏ノ生平ヲ觀ルトキハ。コノ言ノ真確ナルヲ知ベキナリ。法國理學算學ノ名家ナル比爾列拉繆士ハ。必加爾第ノ貧人ノ子ニシテ。童子ノ時。牧羊ヲ業トセシガ。コレヲ爲コトヲ屑トセズシテ。巴理ニ逃往キ。許多ノ艱苦ニ耐勝テ後ニ。拿華列ノ學校ニ入り。奴僕トナルヲ得シガ。ソレヨリ幾時モナク。當時有名ノ人トハナリニケリ。

(六) 製煉家卯格林ノ事

製煉家卯格林ハ。加爾華德士地名ノ農民ノ子ナリ。郷學ニ

自論第一編

十七

アリテ學童トナリシ時ニ衣服襤褸ナリシガツノ聰敏ノ
 才ヲ顯セリ。ツノ師ノ讀書作文ヲ教ル者。卯格林ノ勉學ヲ
 譽テ童子努力學習セヨ。他日汝聖會保長ノ如キ衣服ヲ着
 ルニ至ルベシト云リ。一ノ藥舖主人コノ學院ニ至リコノ
 童子ノ身體壯強ナルヲ嘆美シ。ツノ巳ノ店舖ニ至リ藥材
 ヲ秤量センコヲ勸ケレバ。卯格林コレヲ承允シケリ。然ル
 ニツノ家ニ移ルノ後學問ヲ爲ノ暇アラザルヲ以テ遂ニ
 コ、ヲ去リテ巴黎ニ赴キ藥舖家ニ給事セント欲シコレヲ
 覓メシガ尋得ザリケレバ。卯格林大ニ勞懃失望シテ病ヲ
 發シ病院ニ入ラレ命ヲ失ベシト思シ程ナリ。然ルニ幸ニ
 シテ快復シ後ツヒニ夫爾克雷ト云ル有名ノ製煉家ニ知
 レ私室ノ書辦トナリシガ多年ノ後夫爾克雷没シテ卯格

林コレニ繼テ製煉學ノ學師トナリタリ。千八百二十九年
 ニ加爾華德士ニ於テ民委官ヲ選ケル時卯格林ノ選舉
 其當リツノ職ヲ盡シテ後榮名ヲ荷ヒ昔貧賤ナリシ時離
 シトコロノ故郷ニ歸リシトゾ。其後人々ノ中ニ
 ⑤法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラレ入ルニ至ルニ
 法國始ノ變亂以來軍中ノ卒伍ヨリ貴顯ノ武官ニ陞ル
 尋常ノ事トナレリ。英國ニ於テコレニ比スベキ例アラズ
 諺ニ曰ク功名ハ路ハ才能ハ人ハ爲ニ開クト實ニコノ言
 ノ如ク若登庸ノ路ノ開タルモノアランニハ我英人モマ
 タ必ズ彼ニ雙ブベキナリ。何西舍白爾土比斯額魯ハ皆步
 卒ヨリレテツノ閱歷ノ路ヲ始タリ。何西ハ王ノ三軍中
 ニアリシトキ常ニ短衣ヲ刺綉シコレニ因テ金錢ヲ得テ

兵書ヲ買タリ。舍白爾士ハ幼年ノ時ニ放逸ナリシガ、十六
 歳ニ及ンデ家ヲ出テ。南西ノ商家又里翁士ノ工人ノ家ニ
 奴隸トナリ。又ハ兔皮ヲ販スル人ニ給事シケルガ、二十二
 歳ノ時、義兵ノ籍ニ入り。一年ヲ過ザル中ニ營將ニ至レリ。
 克禮倍爾路費伯爾蘇晒維克土爾蘭納士。瑣爾的馬士色納
 仙。細爾德亞倫。謨拉的。魯熱羅。白西列士。内。以上ノ將帥。ミナ
 卒伍ヨリ起リ。然ニ或ハ速ニ超抜セラレ。或ハ舉擢セラレ
 、^ト遲シテ。一樣ナラス。仙。細爾ハ多爾ノ皮匠ノ子ニテ。始
 メ戲子トナリシガ。後ニ輕騎ノ兵籍ニ入り。一年ノ内ニ。甲
 比丹ノ職ニ上リ。白爾諾ノ公維克土爾ハ。一千七百八十一
 年ニ。銃隊ニ入リシガ。法國變亂ノ事未ダ起ザル以前。ソノ
 籍ヲ脱セラレタリ。既ニシテ。戰爭起リケレバ。再ビ兵籍ニ

入り。數月ノ間ニ。ソノ才略勇氣ニ由テ。アジュタント。メイジ
 ヨア副都統及ハタリヨシ。一旅五百ノ長トナレリ。謨拉的
 ハ。百律卧德ノ酒家ノ子ナリ。始輕騎隊ニ入リシガ。駝驢ニ
 シテ。人ニ服セザルガ故ニ。ソノ職ヲ罷チレケリ。然ルニ。再
 ビ兵籍ニ入り。幾何モノク。參將ニ至レリ。内ハ。十八歳ノ時。
 輕騎兵營ニ入り。次第ニ位級進リ。克禮倍爾。忽チ内ノ軍功
 ヲ看出シ。ゼ。インデ。ア。テイ。ダ。ブル。疲倦ヲ知ザル人ト名テ。
 コレヲ副將ニ擢タリ。時ニ僅ニ二十五歳トイフ。以上ノ諸
 人ハ。カクノ如ク。登進甚速ナリシナリ。然ルニ。瑣爾的ハ。始
 テ兵籍ニ入シヨリ。六年ヲ經テ。纔ニサアシヤント軍吏ト
 爲レリ。ソノ後。次第ニ登進シ。コロ子ル參將。ゼ子ラル。ヲフ。
 デグイシヨシ。一隊提督。マーシヤル。總兵官ニ至リ。瑣爾的

曰ク予軍吏ノ職ヲ得タルハ多少ノ勞苦ヲ積リソノ後
 得タル他ノ位級ニ比スレバ尤モ難リシナリ。法國ニ於テ
 卒伍ヨリ將領ニ登進スルコト今日ニ至ルマデ相踵リ。商額
 爾臣ハ拿波崙第三ノ對手ナル大將ナリ。一千八百十五年
 ニ王ノ侍衛兵ノ籍ニ入リトイフ。マアシヤル葡紹ハ四年
 ノ間歩兵ヲ爲シ後一官ヲ得タリ。マアシヤル蘭同ハ當今
 法國軍務ノミニストルナリ。ソノ掌鼓卒ヨリ起リシ故ニ
 閉爾西ノ集画閣ニアルトコロノ画像ハソノ手ヲ鼓上ニ
 置ケリ。コレ蘭同ノ需ニ應ジテカク画キタルナリ。コレ等
 ノ例ニ因テ法國ノ歩卒ハ元帥ノ持ル杖ヲ衣糧袋ニ帶ベ
 キ望ヲ以テ戰鬪ニ勇志ヲ奮コナリ。

① 伯洛沙敦ノ事 ○以下四章專心勉力ニ由テ卑賤ヨ

*Brotherton

リ高位顯職ニ至リシ人ノ例
 英國并ニ外國ニ於テ專心勉力久シテ倦ザルニ由テ卑賤
 ノ業ヲ爲セルモノヨリ高位顯職ニ至リ。國家ヲ裨益スル者
 甚多シテ世人ノ耳目ニ珍シカラヌコトニナリタリ。カクノ
 如ク卓絶ナル人ノ生平ヲ觀ルトキハソノ早年ニ艱難ト
 戰ヒ災禍ニ敵スルコトハ後來ノ亨通利達ノ爲ニハ必用ニ
 シテ少ベカラザルコトヲ知ベシ。英國百姓議院ニハ常ニ自
 己ノ力ニ頼テ發達シタル人甚多シ。元來職業ニ勉強スル
 人民ニ由テ選舉セラレ議士トナルコトナレバ然アルベキ
 道理ナリ。英國人民立法ノ權アルコトノ信證ト爲テコノ議
 院ニ於テ各部落ヨリ薦舉セル民委官ヲ歡接シ尊敬スル
 コトナリ。近キ比約瑟弗伯洛沙敦ハ薩爾福德ノ民委官ナリ

* Mr. Fox. † Mr. Lindsay.

シガ十時議單ノ事ニ因テ議論セルトキニ嘗テ自ラ棉磨
 ノ工場ニ在テ小僮タリシトキ勞苦困難ヲ受シテ委曲
 ニ述テ予コノ時ヨリシテ他日モシ運會ヲ得タラシニハ
 務テコノ情勢ヲ改メ好スベシト志タリキトソノ真情ヲ
 云タレバ惹迷士額拉舍直ニ座ヨリ起テ闔院喜色ヲ形セ
 ルノ中ニ於テ次ノ言ヲ出シテ伯洛沙敦君ハカク卑賤ヨ
 リ起ラレシヤ余ハ今日マデ知ザリケリウモ新起ノ
 人ニシテ世襲ノ紳董ト有テ比ベ位ヲ同セラルハ元
 來議院ニ在者ヨリハ榮光遙ニ勝ルコナリトツ言ケル
 福克斯ハ阿爾譚ノ民委官ナリシガ昔年ノ事ヲ憶ヒ出シ
 テ常ノ習ニ余諾維古ニ在テ織匠ノ小僮タリシトキニ云

云ト云リツノ他今日巴カ門議士ニカクノ如ク卑賤ナリ
 シ人尚生存セルモノアリ林德西ハ舟ヲ有ル有名ノ人ニ
 シテ近頃マデ散埵爾蘭ノ民委官ナリシガ嘗テ政論對敵
 ノ黨ヨリ林德西ヲ誹謗シケル時衛毛士ノ民委官ヲ選ブ
 人ニ向テソノ生平ノ事ヲ朴實ニ語ケリ十四歳ノ時父母
 ニ別レ額拉士哥ヨリ立拔普爾ニ赴ントテ蒸氣船ニ入リケ
 ルガ船賃ヲ償フ能ザルカ故ニソノ代ニ煤炭ヲ積入ニ
 ヲ船主ト約シコノ勞事ヲ爲タリ既ニ立拔普爾ニ着シテ
 後四十九日間職業ヲ求メ得ズシテ辛シテ雨露ヲ凌ギ時
 日ヲ過セリ後ニ船中ノ小厮ト爲テ得タリシガソノ堅
 固ナル善行ニ由テ十九歳ノ時船主トナリタリ年二十三
 ニ及ンデ洋海ノ職ヲ休テ海濱ニ居住ヲ定ケルガ其後ソ

* Mr. W. Jackson.

ノ身顯達スルヲ速ナリキ。自ラ曰予ハ着實ニ勉強シ。常ニ
 勞作シテ怠ルコトナク。又人ヨリ施レ。ン。コトヲ欲スル事ハ。我
 コレヲ他人ニ施スベキノ大道理ヲ常ニ目存シタルニ由
 テ。福運ヲ得タリシナリト云リ。
 (主) 維廉若克孫ノ事
 維廉若克孫ハ。當今北達比社ノ民委官ナリ。ソノ遭際甚ダ
 林德西ニ似タリ。ソノ父ハ。蘭加斯德ノ醫士ニシテ。子十一
 人ヲ遺シテ死ケルガ。若克孫ハ。ソノ第七子ナリ。ソノ子ノ
 既ニ長ゼルモノハ。父ノ生存ノ時ニ。教育ヲ受タリシガ。ソ
 ノ幼ナルモノハ。父死シテ後。各々離散シテ。自己ニ衣食ヲ
 圖ルコトハナレリ。若克孫コノ時十二歳ニテ。郷校ニ在リケ
 ルガ。コトニ居ルコト能ハズシテ。一舟ノ傍ニ於テ。曉六時ヨ

* Richard Cobden.

格氏文化
元年生

リ夜九時ニ至マデ勞事ヲ爲ケリ。既ニシテソノ主人病ニ
 卧ケレバ。若克孫ニ命ジテ。ソノ寫字房ニ在テ。事ヲ司シメ
 タリ。コトニ於テ。頗ル餘暇ヲ得テ。英國博物全書ノ卷帙浩
 瀚ナルモノヲ。首ヨリ終ニ至マデ通覽セリ。晝間ニモ讀タ
 レドモ。大抵ハ。夜中ノ業ナリシナリ。其後。賣場ノ業ヲ爲ケ
 ルガ。ソノ勤勉ニ因テ。贏利ヲ得タリ。今ハ若克孫ノ船帆四
 方ノ洋海ニ駛セ。地球上ノ萬國ト。互市ヲ通ゼリ。
 (主) 査格伯田ノ事
 査格伯田マタ卑賤ヨリ起シ人ナリ。索塞ノ小農ノ子ニ
 シテ。幼年ノ時ニ。倫敦ノシテイノ交易繁盛ニ送ラレ。貨物棧
 房ノ小厮トナレリ。格伯田勤敏ニシテ。ソノ行正ク又甚見
 聞ヲ廣ルコトヲ好ケリ。ソノ主人ハ。昔シ郷校ニ在テ學ビタ

ル人ナリシ故格伯田ノ書ヲ讀ムノ過度ナルヲ見テコレ
 ヲ戒メケルガコノ童子巳ノ嗜好ニ任セ書中ニ遇ハハコ
 ハ寶貨ヲハハ心ニ貯ルハハ勉タリコレヨリ次第ニ發運
 シ後滿逸士打ニ住シ白布ニ花ヲ印スルヲ業トセリ格
 伯田常ニ公衆ノ疑問ニ心ヲ用ヒ就中民衆ノ教育タルベ
 キ事ニ意ヲ注ギタリ抑モ古ヨリ英國ニ於テ穀物入口ノ
 稅ヲ收ムルコト立テ法制トナリシガ格伯田コノ法ノ公益
 ナラザルコトヲ熟知シコレヲ廢セント欲シテ錢財ヲ費シ
 心カヲ竭シタリ既ニシテ巴力門公議協同シテコノ法ヲ
 廢セシハ實ニ格伯田ノ力ナリ格伯田始テ公會ニ於テ宣
 說セシトキニハ言辭拙クシテ敗ヲ取ケレバ發憤シテ言
 辭ヲ學習シ久シテ怠ラズ後遂ニ談說勢カアリテ人ヲ勸

誘スル宣論者ト稱セラレ羅伯比耳ロバート・ピール比耳ビール始ハ穀稅法ヲ廢
 ナリシガ後ニハ格伯ト雖モコレヲ稱譽スルニ至レリ法
 蘭西ノ國使德路温ドゥル・グレン路維士巧ル・ヴィシヤクニ格伯田ヲ評シテ彼人ハ
 凡ソ人ノ耐久勞苦ニ由テ事業ヲ成就スルコトヲ得ベキ生
 存セル明證ナリ彼人ハ自己ノ賢能功力ニ由テ極卑賤ヨ
 リシテ至高ノ地位ニ至ル者ノ中ニ於テ最モ善模範ヲ具
 シ人ナリ彼人ハ英人ニ賦スル堅實ノ性ノ最モ著レタル
 表樣ナリト云リ

⑤ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

何等ノ情事ニ限ラズ專精ニシテ勤勉ナレバ必ズ卓然タル
 大名ヲ以テ價銀トナシテコレニ償還セラルコトナリ何
 等ノ藝業ニ限ラズソノ絶妙極美ノ地位ハ懶惰ナル人ノ

能達スル所ニ非ズ。人ヲシテ富饒ナラシムルモノハ、他ナ
 シ。勤勉ノ手。勤勉ノ心。人ヲシテ才智ヲ長シ。事務ニ當
 シムルモノモ、マタ此二者ハ、ミタトヒ富貴ノ家ニ生ル、
 人ト雖モ、凡ソ眞實ノ聲名ハ、心ヲ專ニス。カヲ用ルニ非レ
 バ、贏得ルヲ能ハズ。何ニトナレバ、田畝ノ産業ハ、先祖ヨリ
 傳リ受ルヲ得ベケレモ、學問及才智ノ産業ハ、傳リ受ラ
 ルベカラズ。貨財ニ富ル人ハ、己ノ作業ヲ他人ニ爲シメ、ユ
 レヲ償フヲ做得ベシ。然レドモ他人ヨリ思慮ノカヲ、己ニ得
 テ、コレヲ償フ能ハズ。又自ラ脩養スベキノ事ヲ買得ル
 能ハザルナリ。故ニ、凡百ノ事業ハ、絶妙極美ニ至ルハ、特
 ニ專心勉力ニ由テ、贏得セラルベシト云ル教語ハ、貧富ニ
 通ジテ皆用ベシ。蓋徳留及ビ及福德ハ、補鞋工ノ藁店ヲ以

テ學校ト爲シ。休彌爾列爾ハ、古洛馬底ノ採石礦ヲ以テ學
 校ト爲リ、カクノ如ク苦學セザレバ、富人ト雖ドモ、百事
 ノ妙處ニ至ル能ザルナリ。

⑤ 富貴ノ人マタ自助ノカヲ要ス

富貴安逸ハ、人ノ才徳ヲ脩養スル爲ノ必須ノモノニハ非
 ズ。故ニ古ヨリ今ニ至マデ、天下ノ利。邦國ノ益ハ、極卑賤ヨ
 リ起ル。人ノカニ賴リ甚ダ多シ。蓋シ安逸驕侈ニ生長スル
 人ハ、艱難ノ事ト争賽スルヲ能ハズ。又人生ニ欠ベカラザル
 奮勉剛猛ノカヲ生ジ出テ能ザルナリ。故ニ貧苦ニ逢ザル
 ハ、人ノ不幸ナリ。然レモ能ク自助ノ勢力ヲ發シ、安逸ノ事ト
 戰テ、コレニ勝タランニハ、不幸ヲ轉シテ幸福ト爲ベシ。蓋
 安佚ト才徳トハ、而立セザルモハナリ。故ニ人往々己ノ才

德ヲ貶シテ安佚ヲ買フモノアリ。然レ正直誠實ナル人ハ安佚驕侈ト戦テ自己ノ勢力ヲ生ジ自己ニ信仗シテ遂ニ凱勝ヲ奏スルコトナリ。倍根曰ク世人富トカト二者ハ能理會スルモノ少シ故ニ富ヲ以テカヨリ重キモノト思ヘリ。其實ハ然ラズ自己ノ力ニ倚仗シ自ラ澹泊ヲ守ル。又自ラ儉節ス。コノ二者實ニ人ヲシテ自己ノ井水ヲ吞ミ自己ノ餽包ヲ喫セシメ。又人ヲシテ職事ヲ學習シ。勞作シ。及ツノ當ニ爲ヘキノ善事ヲ行ヒ遂シムルコトナリ。

⑤富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人
 富テ財多ハ人ヲシテ安逸ニ誘カシメ。自暴自棄ニ惑シムルモノナリ。故ニ大産厚資ノ家ニ生レテ遊樂ヲ蔑視シ。勤勞ノ事ヲ務テ時日ヲ送ル人ハツノ榮名最モ大ナルコトナリ。

英國ニ於テ富饒ノ人ニシテ國家ノ事ニ勤勞シ。危難ノ任ニ當ルモノハ甚ダ世ニ崇敬セラル。事ナリ。ペニンシユラノ戦ニ加比丹ノ次官ナル人ソノ隊伍ノ儻ニ在リ。深泥ノ中ニ艱難行歩スルヲ見テ。或人コレヲ稱賛シ。彼ニ一年ノ産一萬五千金ハ人歩行セリト云ケリ。今時ニ在リ。色拔斯土ト兒ノ寒地及ヒ印度ノ熱土ニ於テ爵位アリ資産アル人。已ノ國ノ爲ニ戰鬥ニ勇シ。生命ヲ抛タルモノ。多ク芳名ヲ不朽ニ傳タリ。

⑥富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人
 富貴ノ人ニテ。理學或ハ工藝ニ從事シ。卓絶ノ名ヲ得タルモノ。少カラス。ソノ例ヲ舉バ。理學ノ父ト稱セララル。倍根ノ如キ。藝術ノ士ニ於テハ。烏斯德。倍爾。加便埵。西答爾。傑洛。斯。

ノ如キモノ。是ナリ。洛斯ハ。爵位アル家ニ生タル器學ノ大
 家ト稱スベシ。然レドモ洛斯モシ爵位ノ家ニ生ザレバ必ス
 上等ノ創造者ト稱セラレ、ニ至ベシ。嘗テ一ノ大ナル工
 場ニ於テ。衆人操作セルコアリ。一ノ工人。洛斯ノ爵位アル
 人ナルコヲ知スレテ。強テ洛斯ニ請テ。ソノ頭人トナセシ
 コアリキ。カク造工事ニ明ナリシナリ。洛斯ノ自ラ製スル
 望遠鏡ハ。古來ヨリ比類ナキモノナリ。

⑤名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人 附 羅伯比耳
 政學家文章家ニ。名門右族ヨリ出ル人少カラズ。コノ學科
 ニ於テモ。亦勉強學習ノ功ヲ積ザレバ。成就ニ至ルコト能ハ
 ス。故ニ巴力門ノ頭位ニ在モノハ。必ス皆勉強勞苦ヲ極タ
 ル人ナリ。巴麥斯敦。大伯拉設爾。堙士禮立。額拉特斯頓ノ如

自明論第一編
 三十三

キ。皆是ナリ。以上諸人ハ。巴力門ノ繁劇ナル時ニ當リテ。晝
 夜トモニ勉勞ヲ作リ。羅伯比耳ハ。今世ノ最モ勉強ナル人
 ナリ。比耳精力常人ニ絶レ。常ニ心思ヲ用ヒテ。吝惜スルコ
 ナシ。ソノ履歷ヲ觀ルトキハ。中等ノ資性ヲ具ル人ト雖モ。
 勉強シテ心ヲ用ヒ。勞カシテ倦ムコトナケレバ。許多ノ事業
 ヲ成就スベキコトヲ證知スベキナリ。比耳四十年ノ間。巴力
 門ノ議士ニ列シ。ソノ功勞甚ダ大ナリ。常ニ良心ニ從テ諸
 事ヲ行ヒ。必ス貫徹スルマデニ爲タリ。凡ソノ論辯スルモ
 ノ。必ス豫メ詳ニ學習シテ。然後或ハ言ニ發シ。或ハ文ニ書
 セリ。ツヒニ倉卒ニ出ルモノナシ。ソノ自ラ心カヲ勞スル
 コト。殊ニ過甚ニシテ。人ニ接見スルニモ。各ソノ人ノ器量ニ
 隨テ。コレニ體貼將就シテ。餘カヲ惜ズ。且又實事習驗ノ智

伯路寒安
永七年生
明治元年

Brougham.

ト志向堅定ノカト及ビ。両目両手ヲ着實ニ運用スルノ才
アリ。就中一事尤モ他人ニ超絶スルモノハ、ソノ持論、歲月
ヲ閱スルニ隨ヒ、開拓擴充セリ。老愈々進ト雖モ、ソノ氣象
タ、衰縮セザルノミナラス、益々粹美純熟ニ至リ。死ニ至
ルマデ、新見異說ヲ聽納スルコトヲ爲リ、人多ク思ハク、比耳
ハ謹慎ニ過タリト、然レモ、比耳實ニ從前ノ見識ヲ以テ自
ラ善トスルノ心ナシ。蓋シ自ラ善シトスルハ、學問ノ
癡癡ニシテ、老年ノ人ヲシテ、復進境アラザラシムルモノ
ナリ。

伯路寒ノ強勉ニシテ倦、一ナキハ、世人ノ遍ク知ルコトナ
リ。ソノ公務ニ勤勞スル、六十年ニ過タリ、ソノ間或ハ法

律或ハ政事、或ハ藝術ニ從事シ、何モ卓然衆ニ超カトイフ
一ナシ。何ナル工夫ヲ用ヒテ、カクノ如ク、許多ノ事ヲ成就
シ得タルヤ、定テ秘密ノ方アルベシト疑ハル、ホドナリ
或人嘗テ撒母耳羅彌爾禮ニ向テ、一ノ新功ヲ企テ爲、一ヲ
請ケレバ、羅彌爾禮推辭シテ、我ハコレヲ爲スノ暇アラズ。然
レ、伯路寒ナラバ、暇アルベシ。彼人ハ何事ヲ爲シモ、暇アラ
ズトイフ。一ナシ。所謂秘密ノ方ハ、他ニアラス。伯路寒一ミ
ニ、一トハ暇トイヘドモ、空ク過ス。一ナシ。并ニ、ソノ身體剛
彊ニシテ、鐵ノ如シ。老年ニ至リ、尋常ノ人ナラバ、世間勞苦
ノ事ヲ辭シテ、安逸ヲ消受シ、床榻ニ凭リテ、瞌睡シテ、時日ヲ
送ルベキニ、伯路寒ハ、コノ時ヨリ、光線ノ法ヲ始テ考究シ、
心カヲ勞シ、終ニソノ功夫ヲ成就シ、倫敦、巴理ノ碩學名家

ヲシテ。集會論定セシムルニ至レリ。且、此時マタソノ著セ
 ル若爾日第三ノ時代文藝學術ノ人トイヘル書ヲ刪行シ。
 又公侯議院ニ於テ。律法及ビ政事ノ議論アル時ニハ。必ズ
 コレニ預リシナリ。細德丘。斯密士。嘗テ伯路寒ニ勸メテ。精
 強ナル人三人ノ爲テ成就スベキ事功ヲ以テ限リト爲シテ。
 ソレヨリハ過シ給フベカスト云ケレド。伯路寒ハ。勉強ス
 ルコトヲ好ミ。久ク習テ。癖ヲナセリ。故ニ何ホト專精ニ心ニ
 用トモ。コレニテ太過ナリトスルコトナシ。ソノ爲トコロ。何
 事ニ限ラズ。極善極妙ニ至ルコトヲ務トセリ。故ニ世人評シ
 テ。モシ伯路寒ヲシテ。鞋ヲ黒ク塗ルノ工人ナラシメバ。英
 國第一ノ塗鞋工トナルコトヲ得ザルウチハ。勉強シテ止ザ
 ルベシトイヘリ。

律敦文化
 二年生

* Sir E. Bulmer Lytton.

律敦ノ事

伯爾空。律敦ハ。マタ貴族ニ生テ。彊志勉強ノ人ナリ。ソノ著
 ハストコロノ書。小説アリ。詩アリ。戯曲アリ。史類アリ。文章
 アリ。盡ク世ニ稱セラレ。又辨論ニ長シ。政學ヲ善セリ。律敦
 安逸ヲ嫌ヒ。熱心勉強シテ妙處ニ至ルコトヲ務トセリ。故ニ
 當時英國著書家ノ中ニ。律敦ノ如ク著書ニ富ミ。盛譽ヲ得
 タルモノハアラス。抑モ。射獵ヲ好ミ。安逸ヲ事トシ。屢々宴
 會ニ赴キ。演劇ヲ樂ミ。倫敦千百ノ歡娛ヲ極メ。或ハ遠ク巴
 理維也。納羅馬ニ遊ブ。ハ。大産ヲ擁シ。樂事ヲ嗜ム人ノ通
 常ノ習ナルニ。獨リ律敦ハ。一意ニ藝文ノ事ニ努力シ。更ニ
 ソノ他ノ嗜好アラザリケリ。ソノ始ニ著セル書ハ。歌詩ノ
 體ニテ。ウィーヅ。ユンド。ウァイルド。フラワース。〔野草野花〕ト云ルモ

*Mr. Disraeli.

ノナリシガ。世人ニ毀^レタリ。次ニ作^レルモノハ。小説ニシテ。フアルクランド名書ナリシガ。マタ敗^レテ取^リ。弱志ノ人ナラバ。必ス著述ノ業ヲ抛^キ廢スベキニ。律敦ハ。勇敢ニシテ進ミ。堅忍ニシテ撓^ズ。益々博ク書ヲ讀^ミ。務テ工夫ヲ下^{ダシ}。終ニ敗^レテ轉^ジテ功トナシタリ。フアルクランドヲ著^ハセシ後。一年ニ滿^タズシテ。ペルハム名書世ニ出^デソノ後三十年ノ間。陸續トシテ書ヲ著^シ。文場ニ名ヲ震^ヒタリ。

(主) 堙士禮立ノ事

堙士禮立。マタ勉強學習ノカニ由^テ。盛名ヲ世ニ得^{タル}人ナリ。ソノ首先ハ律敦ト同^{シク}。文場ニ馳騁セシガ。マタ屢々敗北シタル後ニ。功績ヲ奏^{セリ}。ソノ著^ハセルウランドラス。テイルヲフアルロイ及^レレヴラルシヨナレイ。エピツク俱ニ

堙士禮立
文化二年
生

世人ノ誹笑ヲ受^ケ。文辭ノ顛狂ト稱^セラレタリ。然^レドモ。堙士禮立廢沮セズシテ。功夫ヲ續^キタリ。其後著^{セル}。コニングスベイ。サイビル。タンクレツドハ。果シテ妙絶ニシテ世ヲ驚^カセリ。堙士禮立マタ辯論ニ長ゼル士ナリ。始メ百姓議院ニ於^テ大聲壯語ヲ以^テ宣說セシガ。一句ゴトニ大衆ニ笑^タリ。然^レニ收場ノ一語。後日ノ識^ヲ爲^{タリ}。予平生幾度モ。許多ノ事ヲ爲^シ。始^{タリ}シガ。終^ニ至^リテ必ス功績ヲ成就セリ。予今コノ席ヲ退クベシ。然^レドモ。諸君吾ノ議論ヲ聽^カレ。時ハ必ス來ルベシト云^{ケル}ガ。果シテソノ時來^リテ。堙士禮立公會ノ中ニ於^テ。大ニ衆人ノ視聽ヲ驚^カシタリ。堙士禮立ハ。尋常少年ノ一度敗績スレバ。輒チ退縮シテ氣ヲ喪^ヒ。歎息シテ悶^ヲ發スルガ如^クナラス。却^ッテ益々勤^ク。苦^シテ功ヲ用^{タリ}。

高氏安永
三年生弘
化三年歿

* Wordsworth

常ニ心ヲ留メテ、已ノ短處ヲ改メ、聚聽ノ時ノ儀觀ヲ學ビ、
言語ノ法ヲ習鍊シ、又務テ巴力門ノ典故事實ヲ記臆ス、カ
クノ如ク積久ノ勉力ヲ經テ、方ニ始テ其志ヲ達シケリ。曩
昔敗績シタル痕跡、盡ク抹去テ、巴力門論辨家ノ最モ完全
ニシテ、最モ效能アルモノト、一世ニ許サル、ニ至レリ。
⑤ 窩圖窩士ノ論弁ニ多克未爾ノ事
上ニ記スルトコロ、及ビコノ下ニ録スル所ノ古今人ノ綱
ヲ觀ルトキハ、人タルモノ、自己發奮勉勵ノ力ニ由リテ、許多
ノ事業ヲ成シ得ベキコトヲ理會スベシ、然レドモ、一生ノ間、他
人ヨリ、補助ノ益ヲ得ルコト、亦大ナレバ、コトニ着眼セザル
ベカラズ、詩人窩圖窩士曰ク、コトニ二事アリ、互相背反ス
ルモノ、如ニシテ、相並テ行ザルベカラザルモノアリ、即

多克未爾
文化二年
生安政六
年歿

† Alexis de Tocqueville

チ堅ク人ニ倚賴スルト、堅ク自己ニ倚賴スルトノ二事ナ
リ。凡ソ人、幼年ヨリ、老年ニ至ルマデ、身體ノ育養ト、徳性ノ
修養ト、皆共ニ他人ヨリ裨益ヲ受ルコト、少カラズ、故ニ最モ
良善ナル人、及最モ剛強ナル人、常ニ他人ヨリ助ヲ得タル
コトヲ、最モ速ニ招認スルコトナリ。亞歷西士、德多克未爾ノ履
歴ヲ引テ、コレヲ證スベシ。多克未爾ノ父ハ、法國ノ爵位ア
ル人ニシテ、ソノ母ハ有名ノ馬爾士海伯ノ孫ナリ、ソノ家
世隆赫ナル故ニ由リテ、僅ニ二十一歳ニ及ンデ、華瑟爾士ノ
聽訟官ニ任ゼラレタリ、然ルニ、自己ヲ思フハ、予コノ職任ヲ受
得タルコトハ、吾身ノ功勞アルニ由リ、非ス、故ニコレヲ辭シ
去リ、今ヨリハ、自己ノ力ニ由リ、後來ノ榮達ヲ取ベシト、遂
ニ毅然トシテ、ソノ任ヲ罷テ、合衆國ニ遊ケリ、ソノ有名ノ

書デモツクラシイ、イン、アメリカト云、ルモノハ、コレニ由テ
成就シタルナリ。ソノ友哥士體復德善門的ハ多克未爾ト
偕ニ旅行セルモノナルガ、多克未爾ノ旅中勉彊ニシテ倦
ザルコトヲ記シテ曰、ソノ性質酷ダ懶惰ナルコトヲ嫌リ、行旅
スル時ト休歇スル時トヲ論ゼズ、ソノ心ハ、常ニ工夫ヲ用
タリ、亞歷西士ト談話セルモノ、中ニソノ最モ愉快ナル
モノハ、乃チソノ最モ緊要ナルモノナリ。曰ク、凶日ハ失シ
日ナリ、即チ悪ク費セシ日ナリ、分毫モ光陰ヲ失ヘバ、懊悵
ニ堪ヘズ。多克未爾嘗テ一友ニ書ヲ與テ曰ク、人一生ノ間、
全ク作用ヲ止ルコトヲ得ル光陰ハ、アラザルコトナリ。蓋シ自
己ノ外ヨリ得タルカト、及自己ノ内ヨリ生ズルカトハ、共
ニ缺ベカラザルモノナリ。余嘗テ斯世ノ人ヲ、互寒ノ地ニ

行旅スルモノニ比喩シタリ。寒氣愈々甚キ地ニ至レバ、行
歩愈々速ニセザルコトヲ得ズ。人心ノ最モ大ナル病害ハ寒氣
ノ如シ。故ニコノ怕ルベキ病害ニ抵抗セント欲セバ、人マ
サニ心思ヲ運用シ、又朋友ト共ニ職事ヲ勉メ、暫モ間斷ナ
カルベシト云リ。
⑤ 多克未爾他人ヨリ助ケテ得タルコトヲ招認スル事
多克未爾ハ、自己勉強ノカヲ出シ、自己ニ憑頼スルコトヲ最
要ノ目的ト爲シ人ナリ。然レドモ、亦他人ノ資助及ビ扶掖ヲ
重シコレヲ招認スルコト最モ深リシナリ。蓋シ天下ノ人全
ク他人ノ助ケヲ受ザルモノナシ。特ニ多少ノ異アルノミ、多
克未爾ソノ友徳客兒卧禮及ビ斯士弗爾士ヨリ裨益ヲ受
タルコトヲ招認シ、ソノ恩惠ニ感ゼリ。コレソノ神志ノ助ケ

客氏ヨリ得ツノ德行ノ助ヲ斯氏ヨリ得タレバナリ。ソノ
 客氏ニ與ル書ニ曰ク。余ノ信任スルトコロ。獨足下ノ心ア
 ルノミ。足下ノ余ヲ感化スルコト。實ニ深シトイフベシ。零細
 ノ行事ニ於テハ。他人ヨリ裨補ヲ得タルモノ多シト雖也。
 志意ノ基礎ヲ創メ。品行ノ根本ヲ立ルニ至リテハ。獨足下
 ノ力ニ頼リ。多ク未爾マタソノ妻馬利ヨリシテ已ノ志意
 ヲ保存シ。學問ヲ成就スルコトノ助ヲ得タルコトヲ招認セリ。
 ソノ説ニ思ラク。心志高潔ナル婦人ハ。ソノ夫ノ品行ヲシ
 テ自ラ貴ラシメ。性質卑汚ナルモノハ。必ズソノ夫ヲ化シ
 テ自ラ賤カラシムルモノナリト云リ。
 蓋人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ幫手トナスベシ。
 人ノ品行ハ。無數ノ精美ナル事物ニ由テ感化甄陶セラル

トナリ。即チ或ハ古人ノ儀範及ヒ格言ニヨリ。或ハ吾身
 ノ遭際ニヨリ。或ハ文字ニ由リ。或ハ朋友ニ由リ。他人ニ由
 或ハ今日ノ世上ニヨリ。或ハ祖宗ノ遺ストコロノ嘉言善
 行ニ由テ甄陶養成セラルトナリ。蓋シコレ等ノ感化ノ
 力。誠ニ大ナリト雖也。然レドモ。人ハ自己ハ福祉及自己ハ徳
 行ハ。皆身自ラ主宰トナリ。勤メテ做スニヨリテ得ルコトナリ。
 故ニ智者仁人トナレルモノ。他人ノ助ヲ得タルコト多シト
 雖也。ソノ主要ハ。ソノ自己ノ身。即チ絶好ノ幫手タルベキ
 一是亦實ニ疑ヲ容ベカラス。

斯邁爾斯スマイルス自助論第一編終
論曰國所以有自主之權者由手人民有自主之權人民所以
有自主之權者由手其有自主之志行今夫三二十家之民相
團則曰村數村相聯則曰縣數縣相會則曰郡數郡相合則曰
國故如曰某村風俗純實則某村人民之言行純實者為之也
曰某縣多出貨物則某縣人民之力農勤工者為之也曰某郡
藝文蔚興則某郡人民之嗜學講藝者為之也曰某國福祚昌
盛則某國人民之志行端良克合天心者為之也蓋總稱曰國
分言曰民始無蓋致也試揭輿地圖而觀之自主之國幾何半
主之國幾何羈屬之國幾何如印度古為自主之國今則盡終
於英矣安南古為自主之國今則半屬於法矣如南洋中諸國
今莫不為西國之屬者人或抵謂西國有英君哲輔故勢威加
遠方殊不知西國之民勤勉忍耐有自主之志行不受暴君汚

論曰國所以有自主之權者由手人民有自主之權人民所以
有自主之權者由手其有自主之志行今夫三二十家之民相
團則曰村數村相聯則曰縣數縣相會則曰郡數郡相合則曰
國故如曰某村風俗純實則某村人民之言行純實者為之也
曰某縣多出貨物則某縣人民之力農勤工者為之也曰某郡
藝文蔚興則某郡人民之嗜學講藝者為之也曰某國福祚昌
盛則某國人民之志行端良克合天心者為之也蓋總稱曰國
分言曰民始無蓋致也試揭輿地圖而觀之自主之國幾何半
主之國幾何羈屬之國幾何如印度古為自主之國今則盡終
於英矣安南古為自主之國今則半屬於法矣如南洋中諸國
今莫不為西國之屬者人或抵謂西國有英君哲輔故勢威加
遠方殊不知西國之民勤勉忍耐有自主之志行不受暴君汚

吏之羈制故邦國景象駸々日上蓋有不期然而然者且不獨此也西國之君夫用其智則其國大亂亦用其智則其國小亂載在史冊歷々可徵方今西國之君不得以己意輒出一令不得以己命輒囚繫一人財賦之數由民定之軍國大事非民人公許不得舉行蓋西國之君譬則御者也民人譬則乘車者也其當向何方而發當由何路而進固衆車者之意也御者不過從其意施控御之術耳故君主之權者非其私有也闔國民人之權萃於其身者是已唯然故君主之所令者國人之所欲行也君主之所禁者國人之所不欲行也君民一體上下同情朝野共好公私無別國之所以昌盛者其不由此歟余尚記童子時聞清英文兵英屢大捷其國有女王曰維多利亞則驚曰眇乎嶋徼出女豪傑乃爾堂々滿清反無一箇是男兒耶後讀海

國圖志有曰英俗貪而悍尚奢嗜酒惟技藝靈巧當時謂爲信然及前年遊於英都留二載徐察其政俗有以知其不然今女王不過尋常老婆舍節弄孫耳而百姓議會權最重諸侯議會亞之其被掄於衆爲民委官者必學明行修之人也有敬天愛人之心者也有克己慎獨之工夫者也多更世故長於艱難之人也而權詐猥薄之徒不與爲慢神欺心之人不與爲酒色貨利之徒不與爲喜功生事之人不與爲其俗則事上帝尊禮拜尚持經好賙濟貧病者國中所設仁善之規法不遑殫述姑舉其一貧家子女所往學之學院通計三萬有餘所學徒二萬萬人晝間有職務者所往學之學院名多學院者二千有餘所學徒八萬人凡此係民人公同捐銀而設者官府不與爲凡百之事官府之所爲十居其一人民之所爲十居其九然而其所

謂官府者亦唯爲民人之利便而設之會所耳如貪權勢擅威
刑之事母有也抑以通國之廣人民之多豈不無姦宄不法之
徒乎然審其大體則稱曰政教風俗擅美西方可也而魏氏之
書徒稱其貪悍尚奢嗜酒是蓋見西國無賴之徒居東洋者而
概言之耳何其謬哉余又近讀西國古今僑傑之傳記觀其皆
有自主自立之志有艱難辛苦之行原於敬天愛人之誠意以
能立濟世利民之大業益有以知彼土文教昌明名揚四海者
實由于其國人勤勉忍耐之力而其君主不得而與也嘗聞善
馬有駕車者不加鞭策而自能行不待控御而自能馳及御者
安引繩繩多加撻責而其馬扞格牴牾頓致不能行嗚呼坤輿
之內何國不善何民不良由于御者之喜功滋事而致不遂其
性不能存其天良者蓋亦多哉

